政府は關知せず

の融資の一都回収を延期するはピーをの他松振五省次官會議に一般院に、政府の

五省次官會議

東京二十一日費」本川の京

定例閣議々事

の外なかるべ

政治研究所の解散

ら要求する

應ぜねば斷乎たる處置

民政黨内紛漸〜鋭化す

七月三日のお休みから發刊

曜附錄

V

贈物

漫畵や子供讀物滿載

日本は約二十年ぶりの訪問

交通部總長語る

精神的融和

E

な發言たなす

野は依然リットン順

あるので、食齢能上では概能過ご

新機關移管江下

不便

の報告書を待つに一致してゐる

聯盟繼續委員會を控へ

を結んで北満復交を急ぐ秘 國筋の策動

に治安維持の能力なして見せかけ

任とす

両派 安協己 内戦を防 割しては 顕維的を 專 ※な際リ風帯を舞するが鉛を決現狀維持さら、廣東、南京 の微報を急ぐ の微報を急ぐ の微報を急ぐ 一、財 盟 並 に 調査 團に 及び供影変金の供総についてはの できた 一、財 盟 並 に 調査 團に 及び供影変金の供総についてはの が した砂まいから融資の内容を以

抗日方針決定

選舉法改正案 通常議會に提出

環備中であるが、臨時職會で法師「階級三億シルリングを決定した。 を提出する方針の下に連続來着々」
しまし、歐洲諸園政府に新し新墺 常語會に表議院職員邀議法改正報 ーストリア財政援助契係成院合委 常語言に表議院職員邀議法改正報 ーストリア財政援助契係成院合委 で表現し、
のま

對墺借欵

三億志と決定

國府總豫算

に貨幣する撮影部域の意味でドイ 党の撮影をイギリスに比して過大 をの撮影をイギリスに比して過大

四省次官會議の見解

以上の諸問題につき協議した結果一

我北支交代部隊 滿洲石炭埋藏量 一八億噸

都の二昼宿旋池を焼、新球、北京さらのらしく、瀬殿、窓山の第三さらのちらく、瀬殿、窓山の第三さらのちらく、瀬殿、窓山の第三さらのちらく、瀬殿、窓山の第三さらの炭明は大磯左表は元す知 調査未確の分をの代表的な炭田で埋蔵を設計で表す。 試採掘及調査濟の分 もの代表的な炭田で埋蔵・総部大 ・ の代表的な炭田で埋蔵・総部大

四、第七、第十二各師廳の交代部
新春後周地養原際に膾還する智新たに派遣を命どられた第一、第一つた、派遣部隊は交代部隊の局第五師願部隊と交代すべく二十日
司閥港より薬紀天津に向ぶ事と「東京二十一日費」北支那派遣の一隊は七月一日より四日間大阪、

來七月一日乘船出發

理三老火級禮富密數 黃頭玩芬 春游兒黃河稜錦山河▲ · 他名

直接間接にドイツスチールトラス通ど買取るべく窓に突然を進めて 主さなる事は直に製鋼界の

ツセン總選舉

第七卷

第五卷

第四卷

H.

毕

風

14/6

亨爾宗大敦授 東大 東大 東大 東大 東大 東大 東 大 東 大 東 大 東 大 麦大 精調

一目見て下さい。素晴しき賣行!!

上海の兵工廠を閉鎖

るに決定を見た

事機群の短く都臓機能はどり無粋 部のが針さらては今後共一質不要 である。

チリー新政府

反對暴動

多數死傷を出す

き始めて献乎たる最後の虚置を探

経躍を採る」さい

部南京、後端及び河南黎駅の三兵 ものさ電像してゐる 部本の登表した。な正機械類は全 て武器弾戦を繋造すべく移動する 部は今日突虹上海兵工廠を防御破 れた以て野田長野鉱派に入るため 部は今日突虹上海兵工廠を防御破 れた以て野田長野鉱派に入るため 部は今日突虹上海兵工廠を防御破 れた以て野田長野鉱派に入るため 支那の長期抗日準備

規紊亂と認む

地方支部に通牒

蓮動者は

盟で策動

歌音に路して、可及的速かに動きくる事さならう では、同歌正家を活動・リアはこの結果観測な財政監督を影響に、内称、和法願者、高等官・受ける事さなった、なほオーストのの職員が得たので來月早々来議・イタリーは三子萬シルリングを服歌書を臨時委員を任命に要する郷一般にイギリスは一億シルリング、 サフはこの結果脱頭な財政監督を サフはこの結果脱頭な財政監督を でくる事さなった、なほオースト

、一日の幹部會

償會議總會延期

今週中各意見を纏める

賠償金権引起對反對に非个で前提

は大の短くてあ でリ小山総事長の で野・山総事長の で野・山総事長の で野・山総事長の で野・山総事長の で野・山総事長の で野・山総事長の

五色旗縁る

白日旗影を潜む

集め同地にて軍費の配給を行

停頓原因

た英代表は議長の演説中

間後早くもローザンヌニナリ 佛首相語る

はより監地に確然した感慨會議フラ はより監地に確然した感慨會議フラ は、正正る服整會談を遊げたが、程會 に正る服整會談を遊げたが、程會 に正る服整會談を遊げたが、程會 に正る服整會談を遊げたが、程會 でかたを深べ意味吸長な一

に暴動化し検束者四百七十名を出て五千餘名のナチステモを揺び途で五千餘名のナチステモを揺び途 一十二名さなり第一意

調查會第一

大大八、000

關稅委員會經濟調查會

会戦率し本日より「喉天白日族」に二十日ハルビン常園建局より部間に1十日ハルビン常園建局より部 空に離へる事さなった斯くして之空に離へる事さなった斯へしばが色鮮かに満洲里の 國家管理 派洲國内では際天白

国家社會主義の管理の意識の下には繋線、製鋼事業にその手を抜げ

る第一の鍬

第一卷

第二卷

第三卷

では、 一世人子規によって始めて神論學である。全民 の部門を躍り出て、始めて世間に生聲を擧げた正 の部門を躍り出て、始めて世間に生聲を擧げた正 の部門を躍り出て、始めて世間に生聲を擧げた正 の部門を躍り出て、始めて世間に生聲を擧げた正 である。學界、俳壇總動員の本講座は全日本人が愛 衆の支持を俟つ。 句講

學界、

俳壇、 文壇の權威總出動

發行所 振替東京八四〇二番 芝田東京市芝區愛宕下町 電話

洲 日

大学の一大学の作品を表示では、これに対している。 また家庭人の道しるべとして「家庭顧問欄」を開設 遊響、育児、大学を、一子の「満日日曜財録」を發刊し、歌歌者像に配布することになりました。同時歌に潜動を表して、その時々の面白くて爲めになるにか世界における珍らしい寫眞、子達の遊野を、一子供を主とした護物を満載するほか世界における珍らしい寫眞、子達の遊野を、一子の『満日日曜財録』を發刊し、歌歌者像に配布することになりました。同時歌に潔新聞紙二ペーチの『満日日曜財録』を發刊し、歌歌者像に配布することになりました。同時歌に潔新聞紙二ペーチの『満日日曜財録』を發刊し、歌歌者像に配布することになりました。同時歌に潔新聞手として、その時々の面白くて爲めになるにあり、一日曜日かが歌歌に描かな持つからのためためらに大連市内における野衆の極勝者を婉はして大家の歌歌で記載する紙配に乏しくこれた歌歌さらて能であり、大学の神楽を観かな持つからいのためる歌音といる記事を披露して生活の向上はもちろん、育児、教育等々……のため不能の勢力を発展においる。

・* 米代表スワ 本日職代表リーザイノフ氏し驚地サイモン氏、 て宗教な家を假成したさいはる又教 軍機安職 代表の意見を一数せしめんご倒め

巨頭會議で纒らず

我外務當局の意見

軍縮妥協案

至大連準備長さの間 財政「満洲國政府さ に國して我外務管局 度を變更するの意志にない、併 度を變更するの意志にない、併 度を變更するの意志にない、併 である大連の復願現行制 が構下にある大連の復願現行制 である大連の復願現行制

諸洲國政府の郷野特党が批別でして、 はソウエートにさつて極めて東大 はソウエートにさつて極めて東大 である。 に戦洲の赤化を はソウエートにさつて極めて東大 である。 に戦洲の赤化を はソウエートの に戦闘の赤化を はソウエートの に戦闘の赤化を はソウエートの に戦闘の赤化を はソウエートの に戦闘の赤化を

に 戦別の が化を 戦撃に見過ぎて 無がさもいへる。

の通り大西洋への出口においては ・ エートも全く手を焼いてゐる、即の ・ エートも全く手を焼いてゐる、即の ・ エートを全く手を焼いてゐる、即の ・ は難かを終成してソウエートを封 ・ は難ができる。 ・ はいまっては小磯里が ・ はいまっては小磯里が ・ はいまっては小磯里が

世界戦紀工作を旅た脚ではない、

な存在は概え薄らいである、元素が第二回の鍛土飯が銀には見事に除った。 は多小薬部類の多くはソウエ に変大な影響を及ぼさぬ物がない。 であるにも振らす、かくもソウエ に変大な影響を及ぼさぬ物がない。 であるにも振らす、かくもソウエ に変大な影響を及ぼさぬ物がない。 であるにも振らす、かくもソウエ に変大な影響を及ぼさぬ物がない。 を表表にも振らす、かくもソウエ に変大な影響を及ぼさぬ物がない。 を表表にも振りました。 を表表に表示するソウエートの影響、れた、 を表示を表示を表示を表示を表示による。 を表示という。 を表示という。 を表示という。 を表示という。 を表示という。 を表示という。 という。 といる。 という。 という。 という。 という。 という。 といる。 とい

線路上に

石ミ爆薬

電話本特體二十一日襲 自二千内外同西北方に八百、同 東北に八百、黒頂子に二百、官 地北に八百、黒頂子に二百、同 地北に八百、黒頂子に二百、同 地北に八百、馬頂子に二百、同 地北に八百、馬頂子に二百、同 地での呼吸の信勢左の知じ

想像に任せる

「ただ老軀に鞭ち君國に泰公」

名、資際八名で市民は鮮内に遊艇でわが損害は戦死階校二名、兵二

るもの多し【奉天電話】

五名負傷

今後の事は一

る矛盾は、言語の確選に依一にしても、この相違から数

って機和心解決し では現場に対して

い。吾人は我国人能の研究素が昂ま

東邊道一帶の地で

同胞多數虐殺さる

わが軍の出動に反感

電話】 電話】 なすに非されば全部家族を引連れ鮮内に触る外方法ならと親られてゐる『奉天で謝は始終同胞の誘導するものさなら呼賊等は同胞を愉むこと甚だしく同地附近の同胞七萬餘は日本意逃遺移住同胞は事態炎養後呼賊の無疑甚だしくこれがため相當被害を蒙つてゐるがわが軍隊今回のいはれてゐる『奉天電話』 名の骨腕が腫脈のため磨粉され四十名は拡致された模様であるためこの際筋底能緩緩が必要であるさ東激進一帯の腫腋試地腺始さ同時に各所において肩腕の磨殺、暴行が行けれ根仁附近にては既に四十

電二百餘戸を全燃せじめた。 つて爆弾を投下したさころ食! 悪化北方十八里の三天浦附近の大刀倉庫の根據地を爆撃に向った飛行機はまる十七日今回の果然に向 通化の匪賊を爆撃 したさころ食 は機関銃を以てこれに

我軍口死傷 筒二十日も同様通化な爆撃し會匪に多大 職も會順に多大の損害を乗へた『奉天電話』態態とたので空陸の大淑戦さなり會雨の潜伏家

戰死四名、頁傷八名 偵察機不時着

帽子山で匪賊逆襲し

連載せるも午前八時多大の損害な の首及び徐潔三の四百餘名の兵脈 に地震火が敷設してあつたゝめ突 は二脈に分れ様子山のりが部脈に 総線養し清水二等兵は脈死板村二 に地震火が敷設してあつたゝめ突 に地震火が敷設してあつたゝめ突 で、ハルビン特電ニ十日製」ハルビン特電ニ十日製」ハルビン特電ニ十日製」ハルビン特電ニ十日製ーハルビン特電ニ十日製ーハルビン特電ニ十日製ーハルビン特電ニ十日製ーハルビン特電ニ十日製ーハルビン特電ニ十日製ーハルビン特電ニ十日製ーハルビン特電ニ十日製ーハルビン特電ニ十日製ーハルビン特電ニ十日製ーハルビン特電ニ十日製ーハルビン特電ニ十日製ーハルビン特電ニ十日製ーハルビン特電ニ十日製品が開発している。

ち大連に戻って来月初め上京する心質である、全後の事は君等の御想像に任ぜるが自分さらては一意専心老順に任ぜるが自分さらては一意専心老順に接げつて君國に對する御奉公和致らたいさ考して武の主いは思ふ、今度の機合に終て充分に其の職能を發揮して近いたいさ思ふ、今度の機合に株主諸君との対済線の将来に多大の別待た以て居られるのは非常に心強く感じた成である。

の態態で全國民の斯密卿に近く外。東京特體ニ十一日整量旅騰總理

市へ調を表表に乗り込みつとある。 市へ調を表表に乗り込みつとある 市本調を表現者園長兵庫縣等東島會 に発立ち二十一日東京本本社支配を に発立ち二十一日東京本本社支配を

一時十分のが銀道字備長がモーターカーにて窓山総前院職を去る東ーカーにて窓山総前院職を去る東

ならん事がある、新京の方にも 東司合官さも會び種を話されば 東司合官さも會び種を話されば をも無事に演んだので強 はらん事がある、新京の方にも

除會法能大日滿產業候號會の他に能量法能大日滿產業候號會の他に

各機關は傍觀

大日滿產業博

滿洲國

の對露關係

五、ロシア最近の極東政策檢討

ハルビン特派員

【韓托特爾二十日韓】二十

我兵一名即死

で手を握るし、外國資本家の個内で手を握るし、外國資本家の個内で手を握るし、外國資本家の個内

強は近く東支援道史職業に着手す

東支鐵道史編纂

東美以來 幹部諸君には日夕 | 東京特職二十一日發 | 廿山際艦 八田副總裁答辯 満鐵總會に於て

滿蒙產業經濟

大連小寶市場事務所調查 五月 市設小賣市場の賣

千代田町 100 mm 100

實情認識が目的

渡燙兵庫縣實業依

會主事談

日米顧落 當市伸悩む

委員會は二十一日午後一時より大連中央顕著市場改組問題の特

市場案委員會

廿一日は流會

本紙がフランス融製食師所職合會 本紙がフランス融製食師所職合會 対策な管行するから世界の蜘蛛な保護士 の書配長の戦略ない。 ○定期後場、単位於) 寄付高值、安值、大引 遊遊の 湯売 当の 書の 出來高 期近 五百一萬個 ぐ銭 物 後 場 (単位) 「時中 書記 11年 1500 二時中 書記 11年 1500 二時中 書記 11年 1500 二時中 書記 11年 1500

冷 7 庫

三元三後 大阪学本製作所製 圉 大連特約店 心して御使用出来ます 振替六連四八一九番 常 治

ススス六六六四三二〇 (基) オインスス六六六四三二〇 (基) オインスの (基) オインの (基)

をは十銭値で帰くさなつてるまでは、一人入つてるる内にすぐ であってもまひ、家族全事では次が、 あいにすぐ であれてしまひ、家族全事 あいは次が、 情ガス風 不經濟 設備料無料

『大阪特體二十一日製』六日目の 満洲風は雨天のため象遣はれてる が二萬餘の入場ありオリンピック 大會出場のフイリッピン選手の一 大會出場のフイリッピン選手の一

至った情况と満洲の文化その他を立た事態を見せ満洲事變から趣園に

○数、郷七百三十数を夫々減少し八千一百七十七以、三十キュ入二八千一百七十七以、三十キュ入二 移出人口米及機統計は左の如くて大連米鞍同紫組合調査五月中大連

人共配

だれ通しで少しし苦になりませばれ、ボーイがはりで手や輝はは、ボーイがはりで手や輝は

せん、ゆつくり入ってお洗濯を上非常に忙とく入らればなりま 上非常に住とく入らればなりま

がス風呂は燃突線除もいらす、 さしてお観がございます、それ は心便心を繋がございます、それ な止めて続きたいのです、厳種 を止めて続きたいのです、厳種

カス風呂不經濟

内以行十元 すらをは傷中

・ の干二百萬事が鎌着した ・ の干二百萬事が鎌着した る。その他の分類科神ながった。 りたい りたい 火曜

佛和兩國に現送

信頼東殿、満郷、大連市、大連融 に會合、誠訳書に對する各關係者 の態族に信重要協論を遂げたが、 の態族に信重要協論を遂げたが、 の態族に信重要協論を遂げたが、 を燃これが訳書に對する各關係者

は時局の安定に過し 是、結城與

株主の質問に

大概滿機監事

中賣上高

品質本位配達迅速

近江町

石村商

店

白米なら専門の

熊倒さす 外人選手連を

當市堅

職滿展日報(計計)

内地株聢り

市

况(廿

婚禮道具婦 天井板、ベニヤ板内外銘木、床柱、床廻用材 在庫品豊富 近藤商 近川大三

中に身體を充分鍛練しやうさめのと思事更に膨水浴へつれて行き繋が成では戦人の考へで膨減見だか

べなるかな

ておかけで千代子さ

日光の直射

とうで前続は一様さの位あったらよいの程百五十ミリメートルな意味するのです

滿洲國政府の新風景

★…タイピスト嬢の黄金時代



き合はせてこちら腹に硬が事務をある、たらかに千代子さんの後姿

が野球に親み始めたの

800

彼女禮讃「物の判つた課長さん」

大連市役所のつめたい石の壁築樹

継事原因ユーオウ型魅力下新

い水の世界へさすべてが吸ひつけれます。珠にブールガー

らば先づ健康者さ見飲すここが出來ませ、

へたものな最高さしてす、即ちその間の血腫板に八十を加へたのな最低標準さし年齢の半分にに八十を加へたのな最低標準さし年齢の半分に

立場をひさつ腕腰してみて臭れ せればならわから蘇聯邦の髪飾

して古の如く

机をならべ伸よく事務をさつ

なさらせることです、然し睡眠時なさら報い子供には十一時間は寒暖 間はご灌掘なさせて敷きたい、こ へは睡眠時間な充分さ

社會藥毒本日

1

整吾 平

「キング」七

さては喧しい滿洲語の 本講義書

機が 御頭に リムビック

進出して来

出族

びてクルク

月の光を浴

院長 内田鎮

速於斯爾克爾斯 連 2 建 3 作斯语自在 查 關 並 設 1

オリムピックを讃ふ繪日傘……☆

して殴りオ

に選れ」のボスターは米だ反動者 での欧屋する北清農氏の蘇へ、空 原の欧屋する北清農氏の蘇へ、空 原は機関銃に揺鹿の確慰まだ律え やらの厳野に王道主義を説き翅属 を構造をでいる。 を表した被衝しる。 を表した。 を表した。 を表して、 をまして、 を表して、 をまして、 をまして をまして、 をも、 をもて、 をもて、 をもて、 をもて、 をもて、 をもて、 をもて をもて、 をもて



日名限り洗着順に速記用萬年等記も出來る。本講義終了後は堂々たる速記者の貴衆議院速記者募集に際してもわかるであ 時代の職業…又と得難い である。本講義を七日間獨習せており、本語の最も早い出世の近道では大変の最後で、出世の近道 全卷大特價

潮ャケ止めて

日ヤケを止め

無代進呈する

健康色;

安全に護ります。

ウテナが水白粉が

お肌の美しさは

出て出世を望む青年に答へた

たにあるもの

お宅で働いて 小林先生は人も知る財界の巨頭、 ラクなるだけ の辛棒と勉強心とがあるならば、 ではありません。都會で働いてエ へ出て來てもウマイ語は、めつ するがよい。其の學問はキング一冊を真面

入賞百パーセント

七月號学達部少しお早~御求のでキングを御愛讀下さい。 平椿油 かごや油舗 かごや油舗 |熟心に「キング」を推奏されて居りの知る財界の巨頭、此の名士に ぬらいの磨筋 入袋毒消

許特案新 部易貿店商莊杉高 番八五九二東話響 二/五町野中区北市阪大

波乘り越えて

日光を浴びて

朗らかに

いきくと

健康美を求めよ

(正は全部租赁を贈呈致します) 乞込申铁四券郵本見

保護者の心

させる事が最も単級酸です、女は 繁ですが是非ピタミンA、B、C か全部をさり入れたものな食べさ なて転動にならない際にもて下さ

手(中部)精倫

いのは酸々はよく勉強するのにど次に保護者に心脈けてぬて難いた

の御答は次の通りでした『御手紙採見しまし 業をお手傳ひして聞くことが一番よいと思ひ 東京電燈 計長小林一三先生 た、お父さんの言はる人動りお宅に居つて家

其他ないでしまう… とう親合せたら はいでしまう… 6:… はないでしまう… はないでしまう… はないでしまった。 はないでしまった。 はないでしまった。 はないでしまった。 はないでしまった。 はないでしまった。

正解者三百名に限り左の賞品を呈す (宛名) 東京市下谷區 6 型美麗箱入壹個宛 アルサム商會

5 4

ウテナ版 中 粉 日 粉 各世、五十**线**、五十**线**

車体の高さと重心とを低くめ

如何なる高速度の疾走中でも

吊に安泰爽快な氣持を與へる

新ナツシュ獲利の設計に成る

五十萬哩を

走破し得る

下方懸玉ウオーム驅動車軸は

作用極めて静脈であると共に

德溫坂赤京東•會商車動自奏•店理代權本日

怖るな!

久保政吉商店

7.6-12

旅客列車襲はる

來客その他は無事

煙臺炭坑襲撃の

敗走の

部隊か

羽山支隊から鞍山出

奉山線羊圍子で

本に決した、其の家は新総の順歌は 医の所職で駅家艦駅」の名に表か 力を信仰と最低二十五型にする外、島 原に収入りの音で出てる外、島 原に収入りの音では新総の順歌は を変にが大して三百順さする外、島 原に収入りの音では一下五型にする、 であるでは、からの一 局に其旨上申し來つた、鬱粉局で常見地震を表した。十八日來族の妻子高良政器是 恰ら二百順級の新製備船

警官を詐稱し 富豪を拉去

鳳凰城に三名の匪賊

窓中が健康販売家の含め、場合出資金中が健康を受け、中国のでは、中国のでは、中国のでは、中国のでは、中国のでは、中国のでは、中国のでは、中国のでは、中国のでは、中国のでは、中国のでは、中国のでは、中国のでは、中国のでは、中国のでは、中国のでは、中国のでは、中国のでは、中国のでは、中国のでは、中国のでは、中国のでは、中国のでは、中国のでは、中国のでは、中国のでは、中国のでは、中国のでは、中国のでは、中国のでは、中国のでは、中国のでは、中国のでは、中国のでは、中国のでは、中国のでは、中国のでは、中国のでは、中国のでは、中国のでは、中国のでは、中国のでは、中国のでは、中国のでは、中国のでは、中国のでは、中国のでは、中国のでは、中国のでは、中国のでは、中国のでは、中国のでは、中国のでは、中国のでは、中国のでは、中国のでは、中国のでは、中国のでは、中国のでは、中国のでは、中国のでは、中国のでは、中国のでは、中国のでは、中国のでは、中国のでは、中国のでは、中国のでは、中国のでは、中国のでは、中国のでは、中国のでは、中国のでは、中国のでは、中国のでは、中国のでは、中国のでは、中国のでは、中国のでは、中国のでは、中国のでは、中国のでは、中国のでは、中国のでは、中国のでは、中国のでは、中国のでは、中国のでは、中国のでは、中国のでは、中国のでは、中国のでは、中国のでは、中国のでは、中国のでは、中国のでは、中国のでは、中国のでは、中国のでは、中国のでは、中国のでは、中国のでは、中国のでは、中国のでは、中国のでは、中国のでは、中国のでは、中国のでは、中国のでは、中国のでは、中国のでは、中国のでは、中国のでは、中国のでは、中国のでは、中国のでは、中国のでは、中国のでは、中国のでは、中国のでは、中国のでは、中国のでは、中国のでは、中国のでは、中国のでは、中国のでは、中国のでは、中国のでは、中国のでは、中国のでは、中国のでは、中国のでは、中国のでは、中国のでは、中国のでは、中国のでは、中国のでは、中国のでは、中国のでは、中国のでは、中国のでは、中国のでは、中国のでは、中国のでは、中国のでは、中国のでは、中国のでは、中国のでは、中国のでは、中国のでは、中国のでは、中国のでは、中国のでは、中国のでは、中国のでは、中国のでは、中国のでは、中国のでは、中国のでは、中国のでは、中国のでは、中国のでは、中国のでは、中国のでは、中国のでは、中国のでは、中国のでは、中国のでは、中国のでは、中国のでは、中国のでは、中国のでは、中国のでは、中国のでは、中国のでは、中国のでは、中国のでは、中国のでは、中国のでは、中国のでは、中国のでは、中国のでは、中国のでは、中国のでは、中国のでは、中国のでは、中国のでは、中国のでは、中国のでは、中国のでは、中国のでは、中国のでは、中国のでは、中国のでは、中国のでは、中国のでは、中国のでは、中国のでは、中国のでは、中国のでは、中国のでは、中国のでは、中国のでは、中国のでは、中国のでは、中国のでは、中国のでは、中国のでは、中国のでは、中国のでは、中国のでは、中国のでは、中国のでは、中国のでは、中国のでは、中国のでは、中国のでは、中国のでは、中国のでは、中国のでは、中国のでは、中国のでは、中国のでは、中国のでは、中国のでは、中国のでは、中国のでは、中国のでは、中国のでは、中国のでは、中国のでは、中国のでは、中国のでは、中国のでは、中国のでは、中国のでは、中国のでは、中国のでは、中国のでは、中国のでは、中国のでは、中国のでは、中国のでは、中国のでは、中国のでは、中国のでは、中国のでは、中国のでは、中国のでは、中国のでは、中国のでは、中国のでは、中国のでは、中国のでは、中国のでは、中国のでは、中国のでは、中国のでは、中国のでは、中国のでは、中国のでは、中国のでは、中国のでは、中国のでは、中国のでは、中国のでは、中国のでは、中国のでは、中国のでは、中国のでは、中国のでは、中国のでは、中国のでは、中国のでは、中国のでは、中国のでは、中国のでは、中国のでは、中国のでは、中国のでは、中国のでは、中国のでは、中国のでは、中国のでは、中国のでは、中国のでは、中国のでは、中国のでは、中国のでは、中国のでは、中国のでは、中国のでは、中国のでは、中国のでは、国は、中国のでは、中国のでは、中国のでは、中国のでは、中国のでは、中国のでは、中国のでは、中国のでは、中国のでは、中国のでは、中国のでは、中国のでは、中国のでは、中国のでは、中国のでは、中国のでは、中国のでは、中国のでは、中国のでは、中国のでは、中国のでは、中国のでは、中国のでは、中国のでは、中国のでは、中国のでは、中国のでは、中国のでは、中国のでは、中国のでは、中国のでは、中国のでは、中国のでは、中国のでは、中国のでは、中国のでは、中国のでは、中国のでは、中国のでは、中国のでは、中国のでは、中国のでは、中国 時備を急いである 方面に出動

【長春】不選解人の業

見し直に修理に着手した結果同日が十八日末明又復大万會時のためが十八日末明又復大万會時のため

百五十四、人目七百四十七人に選問のから解放され、やつさ無些の親ひから解放され、やつさ無些の別から解放され、やつさ無些の別から解放され、やつさ無些の別ひから解放され、やつさ無些の別ひから解放され、やつさ無些の別ひから解放され、やつさ無些の別ひから解放され、やつさ無些の別ひから解放され、やつさ無性の別ひから解放され、やつさ無性の別びからがはできる。これがため近瞬間地の最近にをはずるものがは暫し、大日七百四十七人に選問のから解放され、やつさ無性の別びから解放され、やつさ無性の別びから解放され、やつきを表している。

本社長盃爭奪の

森岡領事吉林

水女 間電話のきの家にて財力を表している。

货室

四三六 商業 平井 全体館二等書記官機出版大郎氏が 生まり、東天機械事館の 本師領事 は十八日階を以て吉林總領事館に は十八日階を以て吉林總領事館に は一八日階を以て吉林總領事館に

邦文 中

1 小林又七支占

實印の側用金は

引越荷物運搬

やしむま

電四九一六五貨物自動工

譲店 大カフェー大食営業市

深電新三五八四番服の準備有

不**捨**寫版、美術印刷 大連市來即二番地樂即以 大連市來即二番地樂即以 一五(黑比須即使留書館) 大連市來即二番地樂即以 一五(黑比須即使留書館) 堂

天賦の強養補血精力劑

字地 愛方面希望、音坪内外、電六二九四 電子 では。 で大二九四

情操を控

作業科を見る

淋病、脚氯 イマチス、婦人病、腰痛 神經痛、胃腸、中風、ロ

治療開始

被山脊灰署神中

井及び楠組優勝す

版な實を描ぶやうにさ手入れに意 のるがこれを六斑にほ分ち一班毎 のるがこれを六斑にほ分ち一班毎 は、一年の生徒は一組五十人 である、そして中には見ごもりの戦略には野菜の外養製所もある、 三)育成秋森 公明に附されることになった との、いよく 関東駅地方法院の ころ、いよく 関東駅地方法院の にの、いよく 関東駅地方法院の

線の 宅下げの口説

和金 大連市岩代町五番地 整 間 党 电流干山關系房、電西三六二番

『妻天』山野は被笑み水温む茫漠たる満洲の原野にも報が訪れた草板で大きくなる更に至る感神麗な板は吹く立派な質に樹みいれて草のの野家等は高城の実情のやうな温かい心で育てられる、そしてこの野家等は高城の実情のやうな温かい心で育てられる、そしてこの野家等は高城の実情のである。そしてこの野家等は高城の実情を表示。

でさ生を確問に続していいま満洲国のだつて致けやあしないよ満洲国

い日を送つてるる家天にもか

保育に送り盛に 年下げ方を顧 白帆 高級お化粧紙

紙は此中に厚る

博多堂ムラタ

のはしい

六口

(入院惠報)

生徒のかでも既日が芽を出し花が

一日間に亘る盛況

警察兵船」建造

鮮農襲はる

長山島民達の献金

喜とぶ關東廳當局

返還 され願いて多田會長

能のて させて之を遠く桓仁縣方廊に軽退動の場。三十餘名を躰器と統四十名を経際 敦化に於る 表その他が爆音、 貧傷の を見舞

人は事態以來益々様人を懸迫し

かない。

洪南田張所に来り、牧神がた、歌師芸る六月十四日郷家屯日本領事館

られた、午後一

かなる弓取式を行び選手役は一局など二日間に取る相撲大會は無事大

戰死者慰靈 廿二日長春で 成あった 山浦緩隆院に入 で転山地方事務 は内田總裁代理

にては之等の事柄を知りつく

関りた霊と独同地の公安局縣公署に 徳・戦人の宅を襲ふて金品又は彼 徳・戦人の宅を襲ふて金品又は彼 で、田郷繁を不能ならしめ或は で、田郷繁を不能ならしめ或は で、田郷繁を不能ならしめ或は で、田郷繁を不能ならしめ或は で、田郷繁を不能ならしめ或は で、田郷繁を不能ならしめ或は

內田滿 鐵總裁 に感謝状 製造が トる事なきやう 普後策か から の 観からて は 悪兵隊 さ 職力 し 今後 東 移所に て は 悪兵隊 さ 職力 し 今後

奉天搬入の

住宅 郊外哨明拳階下六、四半 第三八個 電五八二一郊外土地 第三八個 電五八二一郊外土地 第三八個 電五八二一郊外土地 第三八個 電五八二一郊外土地

信濃町市場正門前(木村景弊)

電話八二〇三番

ツワ附添帰會連市乃未則六角掌嗣

商料型院

貸家 東公園町八三番地

貸

金融 原通り一七安路餐入り店用致◆慰給

野した事代は武戦の 野したの風激戦での外戦な での外戦ないた人質 があるいた人質 があるいた人であるいた人であるいた人であるいた人であるいた人であるいた人であるいた人であるいた人であるいた人であるいた人であるいた人であるいた人であるいた人であるいた人であるいた。 できため、 をきため、 をもため、 をもため、

1 全天 率天器では二十日午後四野茶に新したが、野菜館敷とでは一十日午後四野茶に新したが、野菜館敷とでは、1 日本の 1 日本の 邊業銀行券

偽造犯人

大連沙河口大正派八五 三共商名

六八八五八 通勤家政婦 病人附添一日一圓也 病人附添一日一圓也 有人的添一日一圓也 要 後野 節子

靈魂療法で手掌 **糯無藥治**

第一醫學町本療院

昭刷と写真し

同 浪 速 町 支 常 盤 號 額 橡 連鎖的公資精運(電1.13110)

話七九〇三番に がいい、萬年筆 四個の総の最……三個八〇一百本限り 六月の 奉仕

家政婦 第一日泊込一個より 西公園町五七 財務人付海 即刻無道 即五七

大連製氷販賣部大連市著祭町

片裏小路 万壽屋質店 水 冷蔵庫用氷

一般質物何でも特別整役 シン機 蓄音機 シン機 蓄音機

器具 電無路及スタンド類別

一大五九 協和洋一男治町七協和洋一共 他 華底革

作助 大 舊 美 夏

建 內 概率子 電 2 2 3 9 3 大連萬年筆前院 電ニニロニニー 来北テル横入(天金橋)

日案内

等助業債券實質家に金融 上打扮治存 財用解雇定 整質目 家園公 上打扮治存 門札漏戸物へ彫り込み

大連市製品研 **貸衣** 裳 口底町 三浦屋 雇

三拾錢塊

技衣 表 整備用 不用品賣買

ダンサー

19年5 新古野 電七四三五

章今里(髪)二等ル線(池の

古着「西瀬具真 電話と金融

早川齒科院

電話三九七一番

正義先生創製

大連市三河町二 際院

江町電停前電話二一〇四七番

教前監の機より入る 大連市機能量一四九 病る番犬、鰺塚犬、御 大、愛玩犬、各種 大、愛玩犬、各種

の修繕は

torigonobin 要質元 日本 橋楽 局 東質二十球 音側五拾鏡 東質二十球 音側五拾鏡

得利格諾賓

何んと云ふても新進の新進の

全満の 第二次調査に移る 泂

(可認物便事項三第)

安水響長を初め全製貨幣心に破死 で水響長を初め全製貨幣心に破死 で水響長を初めるが なっては本月十四日より毎日選 要水響長を初めてるるが

支那語講習會

展の播稿も像送以上に連みすれ日 を ※完全に五百十餘天地かずつたの 大 で二十日一先が非縁だめこさにな 際 で二十日一先が非縁だめこさにな 際 村長四名抑留 1 名が、総衆配達されてなかった十四名が、総衆配達されてなかった十四名が、総衆配達されてなかった十四名が、総衆配達されてなかった十四名が、総衆配達されてなかった十四名が、総衆配達されてなかった十四名が、



品廿種發表

の言う心

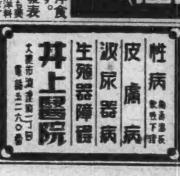
會













(著七〇六四京東台灣) 地名一份可西温布麻市京東

聯盟調査團の隨員

旅順要塞地帶撮影

取調べの結果他意なきこと判明

當局でフイルム沒收

源に話が進んでことは ・職者仕合わり に対している。 高光選手より

拳闘の計畫

在奉天高津兄弟等首唱して

近く實現する豫定

る の満足を興へ総會禅に終了した節に を行び蝉かなフォームを見せて既然に十二分 製を整了して後れ時間来に十二分 軍警慰問のため

既は途にわが満洲にも態及せんさ て りょう) 音 としい いかしない では といい かんりて 物質して来た 製 も相密来り 満分その他に 縦を配い も用密手をを持たしまて 東流素暗 デアロフェッショの選手が満洲に

勤務の働き大連は範疇

が、倶樂部の設立さへ傳へられ二十一

たのも

愛表遅れ

深い意味はない

安藤要塞司令官語

强力には

はか七月五日平に関する参

ヤマトホテル 屋上園開

3 0

來る廿五日から 遠地より御上京の方の為に

養護分科會

五日(土)午前八時より表議分科を投集合の上端銀母校衛生技師中の上端銀母校衛生技師中の上端銀母校衛生技師中 大連松林小學校に於ては來る二十

で記れていている。

埠頭待合所へ

一ス問題に

・ 上海定野船養養パースさらて使用 と得る方法を養見するにいたつた ボース問題は流線液運保の高山助 大色と海底財船の繋ぎ屋を第二年 いっそこで一変を楽じて「荷鳥した。前方の有男語気を追い越さんと無つてもざうしても出来なんと無のでもざうしても出来な

良少年團 埠頭構内をウロッき ひ専門 0

いづれも市内宿道 | 野してぬた | 野した | 野

水上署に逮捕さる

く多数の出大を希望してある

夏家河子

3

\$

戰利品

集

海軍展覽會開催

來月七日より十一日間

海員集會場に於て

下げを受けるか或びは鬱緩響員」 あるさいふ 前飛機は少くも二年は が変であらうこ

・ カー は多野の総ないであるがこことでは、大小男の歌場にバージンゴルフ・ て製成したが本年は更に二、歌舞館乗りが、からの一球よく女性のたり、シクを新設したが本年は更に二、歌舞館乗見の響であります。 は必りの被家殿さらて市民のが一般のがない時に必りの被家殿さらて市民のが一般の様々な様人様で効かない時に必りの被家殿さらて市民のが一般の様々な様人様で効かない時にからに利用出来るやう目下近生の一様があります。 ほかあります テル裏の臓場にバージンゴルフ・暗螺旋管単移所では昨年ヤマトホ

* #

地番四月丁四座最京東

店~作 製

ゴルフ場開きを行った、なほ本年版の本権付けなどを急いてあるが二十一 め料金も會員は月三国臨時會員

P-SU-A-1

タイペイレコードの存在は見逃す事は出來ませ然もことに施慣にして優良模範細國產品ごして

使節より

行は船中より左の通り本社館 耳。病

兵庫縣今津町

界各國酒類 通の グレー アツブル ミツフル いちご 食 カップ シルツブ シルツブ シルツブ 料品

犬日本國立工業試驗所檢定

吉光金庫滿洲代理店 *氏式子式百拾度の耐火力七時間參拾分 田。 話 四洋

を初め橋内、笠井、島橋の三アナを初め橋内、笠井、島橋の三アナ

少 明治製集

賣

店

れーク片他原指手足の補む伸方程 れーク片他原指手足の補む伸方程

東海岸静閑なる地石造建 **蜂港四個付** 辨天堂主風呂崎

トンテ貸間貸

新語は・・・ 議べ處追・ 選べ處追・

豊富着荷 來盛吳服

(七)

満鮮を荒す目的

がよりな偽幣團

満洲に三千枚持込む

市として一味の連細に努めてゐる

に於て避信される事さなつた は七月八、九、十の三日間ローマ は七月八、九、十の三日間ローマ

警備用飛 で購入する の寄附

久邇宮殿下より

御菓子を下賜

大連消防署職員の光榮

ムピ

放送の準備

大連,04

よく降いて見るさ其のグローマ 食はいふのは、自然を戻さして比を送 このいみのは、自然を戻さして比を送 この

しかし、外側の協會員は多くク

区家經濟の福音

一合金七四

内地土産に

鑵 詰

驅除嚇音發生器

8

きぬさしあみ

むとすぐきく 大阪市北花區上編集七三丁目九 電話土六七八九零

野豚が弱いために肉や

神経質の子……

シ安は無二の

告書名小児科書 長各継載の報 条代版品

製 重要 整 変 差 光

大五製業株式會批製小西斯吳書商店

22-554(0)

叛叛

18110

八七六三五

ョコレート 入のおいしい強壯劑

賣元 朝 日 大阪市四區江戸県北通四

を知るも 名物于对力本語 み亦と屋 日の一條件です 電22660世 式樑菓製治明 ¥ 60.00 No. 60 高級瑞西ジ 病消湯に宇留神 供 一回金御拂×

一回金御拂と同時に現品先波

ア蓄音器

品粧化 粧品は

但 馬 町六番 寺 東 馬

6

金金か大高販賣 光光や業 大きな 光光や業 南 堂室店堂行 中ツ能山高石 川^ル 田久原 商商 洋商洋 店會堂行會行 高 春養 弘小平金小上 弘小千並小上 園本素 久枝 電 文樂 洋洋 商 電店行行行行

發賣元

日本機樂局

商 元 大連禁町

パッキング材料一 太 店 體388705798書

圓卓會議は何等關心を持ため

議する筈なるが新憐爛の名稱については慰認のるも何れも一長一続あり綿唇駝浦郷監府に傷罪を開する外、と、掖、蘇四登事勢大富會議は廿一日午後一時より管根管脈に柴田鈴大使の諸氏が果げられてゐる大使の諸氏が果げられてゐる

渡日旅程

調査團が資料蒐集の

交通總長

滿總監府。最

總監、

関「解か、飲きて、快商な選子さ、 それに、遊話した服然をしてゐる が立つて行つた。 が立つて行つた。

んな仕事は、初めてら

「できる、野井さん」 であらく」 でありが、 一ででで、よろらく」

踏出す者(四ノ三)

順を聞における 工博・塩山直 人氏工博・塩山直 人氏

■山直 人氏 いか、大きいまゝ――皆らいる電解射製の間「ちや、メロンを帰らしてく

工博 西川 虎吉民

就で ・満洲の資達工業と原輸開餐に ・満洲の資達工業と原輸開餐に

官吏の身分保障

法制局で近く立案 常年の眼を見た。背 がなつて――まあ、慰言のもにいなっ人に、矢張り、君のやうな人なの人に、矢張り、君のやうな人がの人に、矢張り、君のやうな人がなった。

(統領支持拒絕

者であり、近く外務大臣、 本らるト内田伯は、私 学であり、近く外務大臣、 深い造诣、で和な学であ所の政治 であって、而も満州 であって、であり、近く外務大臣、 が交の長 明の成に特殊権益の上に、出本部 ・ 関の成に特殊権益の上に、此議湖 りにも貢献と得るものであらうと があこさは、火を晴るよりも明で かに承認して、管局者その措置を があこさは、火を晴るよりも明で かに承認して、管局者その措置を があこさは、火を晴るよりも明で かに承認して、管局者その措置を があこさは、火を晴るよりも明で かに承認して、管局者その措置を があると程は解言致します。

人類な愛する人類愛の見地より、

て並に滿洲建設の本當の暗

満蒙の戦慄®

直木三十五作

じて使用し得

著名薬店にあり

信格 (三〇年人 要別五〇様 日 〇 様 日 〇 様 人 男 〇 様

東京市日本橋區本町

友田合資會社

婦、小兒、

老年者にも安ん

ての便秘に確實の效果を奏

無害なれば姙婦、

用量は僅かに一回二錠、

ハタリサチン

りさすれば、今月米頃にはリット共は国家の現版が戦に此見地であ ふ 関連に 除金銭して居ります、 程

谷局長の 渡滿用務

一内で市内都が確な製造機能は、大九州日報出給機能線氏は今級東日報社長の報報により黎東日報社社

事条談領は全統総系東上され 住の信頼部長り満洲観察に向ふ職 柳町泰東日報主筆 金谷大將下關通過

寢しなの一服朝の快通

美味くて 調味には 絕對衛生的 五割 食の元 新進の調味料

來月發會式

十一日午前八時大連驛者列車で | 本高柳保太郎中将 同上率天へ | 高柳保太郎中将 同上率天へ

四名は二十一日午前九時大連縣原保明氏(端洲國郵務司長)外

斯界の權威多數

室第廿師團長

野し支那は次の結論に

公平な主張を るのみ

長さ同道廿一日午前十時七分時雨をは「東្城上一日登」時れの跳続を 松田歌笛を継へ點村第三十九版略 松田歌笛を継へ點村第三十九版略 本日歌歌と、独村憲談

州內署長會議

が関への湿度が繋はれる。 満郷監談、駐補ご総打つごころに 満洲總督、満洲都督の次ぎが駐

だが武廉福監、永田副総のは

「支船に食物な不公平な治器」

だしき権文幹外交部長いふっ

時節術警察事務の軍要打合せがある警長参集し秘密會議の所記録さ

版天の他身なンだらう。 歴人ヌルミの五千米記録破らる

本社主催「賞清野球転」総る。

「き、いふのは、動えがあ 立るな場、かけてい を粉井が、笑った。 海へ、鳴ける

ホテルばかりが、マッ七時をさすよ 部らわかりは ホテルへ行かうか は、常年に、意味を感じた いで、純な端の残る

やない







10 大阪東京新州有会へ申込め見本會則無代遣星 を発展できる・ハカヤで東京東場が二の三五 を発展できる・ハカヤで東京東場が二の三五 を発展の東南も本会選問券で成割されば必ず の受験準備講義録

薬店 にあり

事を同志と信じ

加談を持ち掛ける 清津の街上で端緒を

油鹽で秘策を授ける

海岸の砂中に埋め

爆棄も發見され押收

味や逮捕

熊本小學校

密痛にゼロシン(聖路心) 日本母東西

同盟休校

溝郡子の機關

世一日午前一時頃家山線流骨子の 機関士」、機関方二、機手一、都 機関は、機関方二、機手一、都 區に匪賊襲來

溢處

峠大駅以下 手、千山方

山電話』
山電話』

3

飲な職的職由共會職本部に急報し、別餐都業を組力権を申のこころ版

お兵感、棒間鉄ならつて良融場、 内の名響等権以下二十名の本際、 別上、 脱、 三十名の本際、

伐二出動

闘普及

開催

今夜七時·滿日講堂 紅樹

選走した孩一緒は部下七名を戦る午前九時二十十名の騎馬一山響では非常召集を行び日中警部・小響では非常召集を行び日中警部・

総力討伐に前進した『鞍山電話』

賊は騰鰲堡へ逃走

選手の送別會 オリムピツク

『東京二十一日報』「常年日本」 定の撃闘選手を殿りに全陣客

代理店

歐艜日本賣藥株式會社

1.

しい

米製商金本

摩洋行

あしたの天氣は

ヒゲタの調味

請合つた

てるてる坊子の

信事が荒骸して腕膝した

お江戸自慢の 馳走

こンビオ

すぐマラリン

指心刺激 英位一切

東京日本時期日寺町、 王 編 合 若 會 社 要成業以七日春

エンピオ

藍旅 九二。館

御室は十・八・六・四・五叠建物は二階建設備完備

上候御來長の際は是非御來館の程偏に御順申

◆新客レンズ取替・ -Y1.00 レンズは無料碗附

^^+ 一年にダリ

皮が発すべて困られる方

ター度だり・

逐線活近江洋行个

一何を樹金門に

原養所を自衞

脱巡査を絞

8

置場を破り逃走

潜伏中を

落品大提供

置されて以 犯人は元巡査の櫻井

本書では直に非常将駆を行びへ 本書では直に非常将駆を行びへ

八番単先の人家の和下に願れてる八番単先の人家の和下に願れてる

4 目が月末計

逮捕さる 播座町の軒下で

+

1 日

小型水東手 倉幣イ京城 ち大ル 関連 メリ治済浴 か切衣衣衣

クワキ町 100

・一個五十線より ● 総後明不(ラッミア)……大見切(東京)・一個五十線より ● 総 京 華 橋 楽書尺……七願五十終より・一個五十線より ● 総 京 華 橋 楽書尺……七願五十終より・一個五十線より

◆二側五十銭以上の新操には

気製人報

開業御案內

日活ト

アスターは

皮膚に吸收し易く、

何んでも胥白質をやはらかに生肉。たここいか、貝、豆。

舌にとろける英味となす

定貨(二五グラム入

金三五道

製 強 養 元 元

I

重商

會

店

宅三

加勢星株式會社 三井物産株式會社

☆ 本 本 本 本 本 本 六 元 元 元 元 元 元 元 元 四 五 四 四 物 步步步 步 ナ

毛

直 七

賣 七 九

₩所

六日まで

五日間

前停電町速浪町濃信市連大

第二囘毛布處分ぎ

小変モノ、ハギアワセ、陸軍毛布等處分品、 中シャ毛布、ラクダ毛布等は製造技術研究を 権は今秋より優良新製品販賣準備の為め現在 在庫品を特質にて處分致します

强禁經濟

映画館の「上陸第一歩」の火夫

熾烈な夏 オペ の魅惑 劇團 來 る

食傷の腹痛や下痢をラリ治す

電四六五五:四八六九番

色· 色版

第郎次傳內河大

料

の大革命

開公大日

サ 水門王吉原作 ンデ 毎日所

は伊藤の藤の 浪 速 町 反枚反本 में में मीरिय

月 日 枚枚本本本 枚反反 F 日 間 同同同一 反 人七五五二三二 國際國際國際國際國際國 人人五人人五五五 十十十十十十十十

演共子也美村藤·子京井禄·二讓田江海 べす敵匹もに笠郎太彌の藏惠千

は ヘロシアル除くヨーロッパ 地球接りを飛んでするなどともの地を 地球接りを飛んてるた。さころが

販買會社計談で高級の態度に

谷川次長談

大戦前に逆戻り

伯林景氣研究所發表

12.1六年 100-0 100-0 100 100-0 100-0 100-0 100-0 100-0 100-0 100-0 100-0 100-0 100-0 100-0 100-0 100-0 100-0 100-0 100-0 100-0 100-0 100-0 100-0 100-0 100-0 100-0 100-0 100-0 100-0 100-0 100-0 100-0 100-0 100-0 100-0 100-0 100-0 100-0 100-0 100-0 100-0 100-0 100-0 100-0 100-0 100-0 100-0 100-0 100-0 100-0 100-0 100-0 100-0 100-0 100-0 100-0 100-0 100-0 100-0 100-0 100-0 100-0 100-0 100-0 100-0 100-0 100-0 100-0 100-0 100-0 100-0 100-0 100-0 100-0 100-0 100-0 100-0 100-0 100-0 100-0 100-0 100-0 100-0 100-0 100-0 100-0 100-0 100-0 100-0 100-0 100-0 100-0 100-0 100-0 100-0 100-0 100-0 100-0 100-0 100-0 100-0 100-0 100-0 100-0 100-0 100-0 100-0 100-0 100-0 100-0 100-0 100-0 100-0 100-0 100-0 100-0 100-0 100-0 100-0 100-0 100-0 100-0 100-0 100-0 100-0 100-0 100-0 100-0 100-0 100-0 100-0 100-0 100-0 100-0 100-0 100-0 100-0 100-0 100-0 100-0 100-0 100-0 100-0 100-0 100-0 100-0 100-0 100-0 100-0 100-0 100-0 100-0 100-0 100-0 100-0 100-0 100-0 100-0 100-0 100-0 100-0 100-0 100-0 100-0 100-0 100-0 100-0 100-0 100-0 100-0 100-0 100-0 100-0 100-0 100-0 100-0 100-0 100-0 100-0 100-0 100-0 100-0 100-0 100-0 100-0 100-0 100-0 100-0 100-0 100-0 100-0 100-0 100-0 100-0 100-0 100-0 100-0 100-0 100-0 100-0 100-0 100-0 100-0 100-0 100-0 100-0 100-0 100-0 100-0 100-0 100-0 100-0 100-0 100-0 100-0 100-0 100-0 100-0 100-0 100-0 100-0 100-0 100-0 100-0 100-0 100-0 100-0 100-0 100-0 100-0 100-0 100-0 100-0 100-0 100-0 100-0 100-0 100-0 100-0 100-0 100-0 100-0 100-0 100-0 100-0 100-0 100-0 100-0 100-0 100-0 100-0 100-0 100-0 100-0 100-0 100-0 100-0 100-0 100-0 100-0 100-0 100-0 100-0 100-0 100-0 100-0 100-0 100-0 100-0 100-0 100-0 100-0 100-0 100-0 100-0 100-0 100-0 100-0 100-0 100-0 100-0 100-0 100-0 100-0 100-0 100-0 100-0 100-0 100-0 100-0 100-0 100-0 100-0 100-0 100-0 100-0 100-0 100-0 100-0 100-0 100-0 100-0 100-0 100-0 100-0 100-0 100-0 100-0 100-0 100-0 100-0 100-0 100-0 100-0 100-0 100-0 100-0 100-0 100-0 100-0 100-0 100-0 100-0 100-0 100-0 100-0 100-0 100-0 100-0 100-0 100-0 100-0 100-0 100-0 100-0 100-0 100-0 100-0 100-0 100-0

上業品生產高

鞏固に出來る

関連さなるは資金分標率、新輸出したのはできませんである。新倉社誌記に歴

Ħ

容易でなった、よって就

特徴を職気にするために共販者本者は選来の組合を変化し共販

滿洲 支那側成行を重視 適當の手段に想へる」 關稅自主

(四)

銃 鐵 業 統制

な折衡が纏つた後に具體化するな折衡が纏つた後に具體化するを無端には滿一獨自の立場から來流經には滿一獨自の立場から來流經には滿一獨自の立場から來 賠償會議

中々構能の一途を辿りつゝある關 は内には膨脹、鬱厥子、金州、大 銭に寄付いた、総るに日来が第一 東州零果の輸出配配離機関さらて昨 連、三千里堡、部配底の供便向上 (2000年)とは野のの放射した。 大 選等に受報を加へ酸品の供便向上 (2000年)を持っては昨年内地方配に試験組長 と 選等に受報を加へ酸品の供便向上 (2000年)を持ったが、 2000年)とは野のの放射を出資、その成績した。 2000年)とは野のの放射を出資、その成績した。 2000年) 2000年 20 り内地の所来を受されるを恐れ、り内地の所来を受さ角を繋ぎさな

輸出稍々樂觀視さる

中旬入超増加の原因

見越輸入一段落

歩合を三割さ

は、マルギー瞬間能に塗綿された■である。この協定には、全球の成果さして本日オランダ、 られる等である。間この協定には、全球の成果さして本日オランダ、 られる等である。間この協定には、全球を指されたが右に関して本日 でが終綿されたが右に関して本日 てでから、 いっとンアルグも参加するものと は、 これの である。間この協定には、 これの である。間この協定には、 これの である。間この協定には、 これの である。間この協定には、 これの である。間この協定には、 これの である。 これの これの である。 これの でん。 これの でん。 これの でん でん。 これの でん。 これの

二点

御相談に應じますの職業に関する總での 壹億原千七百零拾萬圓 所

で話六五四四番・八 1

一ボイマ

佛商議聯合會

米國の銀買上案

上院委員會通過

も動く

『東京二十日教』政府は國家出納 上の都合に依り二十日預金部引受 上の都合に依り二十日預金部引受 を現て一經會部分大蔵職物概範四

大藏證券發行

1 リカ间内膨胀の関上を規定せるビリカ间内膨胀の関上を規定せるビリカ间内膨胀の関上を規定せるビリカ间内膨胀の関上を規定せるビリカに大い大に後り上院に後り上院に提出されたもので其の要旨は同内産銀を毎月では大きを受けせんさするにが補助硬度を繋行せんさするにが補助硬度を繋行せんさするにが補助硬度を繋行せんさするにが補助硬度を繋行せんさするにが補助硬度を繋行せんさするにが補助硬度を繋行せんさするにが補助硬度を繋行せんさするにが補助硬度を繋行せんさするにが、

から最近展産場の便格は衝激の一般財外の不況による需要の減速

一日より適用

鈔票俄然暴騰す

なほ目先銀高見越

艦定物從價稅

七

大学子文学リー 『北平二十一日景』本学中の財政部長完子交は二十日附 大要たの如き際別なに重大性折を來さん、斯くて中國際關制度を破壊するもので内外債擔保に大打撃を興へ中國財政に重大性折を來さん、斯くて中國際關制度を破壊するもので内外債擔保に大打撃を興へ中國財政に重大性折を來さん。斯くて中國際關制度を破壊するもので內外債擔保に大打撃を興へ中國財政に重大性折を來さん。斯くて中國際關制度を破壊するもので內外債擔保に大打撃を興へ中國財政に重大性折を來さん。斯くて「は諸洲國を傀儡されたの一部さならんも我民衆は決して「武蔵と得ない

南洋南支方面に

苹果の販路開拓

内地の斯業壓迫を考慮して

本年の方針を決定

共販會社を設立 滿鐵も要求條項發送 實現には相當折衝を要せん

一て谷川商事部次長は語る ・大阪の海神を楽園にすることも ・大阪の海神を楽園にすることも ・大阪の海神を楽園にすることも ・大阪の海神を楽園にすることも ・大阪の海神を楽園にすることも ・大阪の海神を楽園にすることも ・大阪の海神を楽園にすることも ・大阪の海神を楽園にすることも ・大阪の方針により失阪組をあわら、 ・大阪の方針により失阪組をあわら、 ・大阪の方針により失阪組をあったが、 ・大阪の方針により失阪組をあった。 ・大阪の方針により失阪組をあった。 ・大阪の方針により失阪組をから、 ・大阪の方針により失阪組をから、 ・大阪の方針により失阪組をから、 ・大阪の方針により失阪組をからで、 ・大阪の方針により失阪組をから、 ・大阪の方針により失阪組をから、 ・大阪の方針により失阪組をから、 ・大阪の方針にとが変響が、 ・大の大路で観波でするにエリオ管様は下った。 ・大阪の方針により失阪組をいる。 ・大阪の方針により大阪組をでは、 ・大阪の方針により大阪といる。 ・大阪の方針により大阪とは語る ・大阪の方針により大阪とは語る ・大阪の方針により大阪組に下の世外で ・大阪の方針により大阪組に下の世外で ・大阪の方針にといる。 ・大阪の方針に反射する理由は ・マッカ首様部が向より反繁で ・大阪のである ・大阪の方針に反射する理由は ・大阪のである 遂に停頓

白、和間に成立す關稅引下げ協定

学を得くの質低出荷

開稅引下の氣運動く

植民地農商工業 救濟策協議

て横民地に於ける農村、中小融立。 関東州、「職太等の各権民地球務部」を決定の上答的に終て更に既然も 関東州、「職太等の各権民地球務部」を決定の上答的に終て更に既然も 関東州、「職太等の各権民地球務部」を決定の上答的に終て更に既然も での為め遊離官を開き大機の原脈 での為め遊離官を開き大機の原脈 けふ拓務省で協議會

り多くの範囲がある。 響さには自から乗るされる がある。

今…百千の空歌より

為替情報

連の鳥世合はで無限も保合ので乗せる品牌も富力は銀高年も買得付保合商駅なりももアト四回同事、爲著一留比安、地場勢應問表に表示します。 電話セセセ六番

思い切り

山田商店旅式語

、田副總裁を

總裁事務取扱に

が相親任式は

不月六日頃か

廿一日夜東京出發歸連

案天に向ひ本庄司令官さ會見の上 | の外根親任式は六日頃後五十分辭表した内田建議は先づ | 七月五日時京の鎌定で東京霧養齢速の旨を述べて挨拶の | 滿洲層要路さし會見し

日滿の精神的融和

日本は約二十年ぶりの訪問

丁交通部總長語る

したが、食物における英、物の酸後早くらローザンス食物は低

軍縮妥協案

巨頭會議で纏らず

對澳借欵

三億志と決定

ーザンヌ二十日費】職會

より懲地に歸來した職機會議フラ

損益計算書

滿鐵會社

以本年度國民政府總律軍計

國府總豫算

[東京二十一日教] 筑製

木村参興館を訪び練順二十日日数】策智厥坑丘助

第五卷

【東京二十日登】福岡縣新豐石族

第二卷

防止陳情

る第一の鍬 歴女地に入れ

第一卷

句

容

(內容見本進呈)

出代議士に伴ばれ中島高低。

停頓原因

歌を舞へる豫定であるが、例の意思表示をなすと可と、 こされ手術手術を整けたのニーニュンマダリアが(スペイン)の所は教育を指さては機能があって、 には、確定観さなり、其後一日 其他の情報な基礎さら日支統単語 る、らから大勢は依然・ツトン感には、確定観されてものは、など、なりでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、

聯盟繼續委員會を控へ

五省次官會議

000,000

三七五五、七三七三 一五五、七三七三 一五五、七三七三 一五五、七三七三 一五五、七三二七四九九五七七三 一五四九九五七七三

01111日

八九八、五〇〇、〇〇〇〇八九八、五三八

內諾和郵貯利

學界、

俳壇

文壇

の權威總出動

帰盟で策

小國筋の策動 、南浦の治安禮風は墨良に一任とす 、南浦の治安禮風は墨良に一任とす 、南浦の治安禮風は墨良に一任 大郎と 本社から各機関に送過 大郎がれ、その度等と が願かれ、その度等と が願かれ、その度等と が願かれ、その度等と が解かれ、その度等と が解かれ、その度等と が解かれ、その度等と が解かれ、その度等と が解かれ、その度等と が解かれ、その度等と 、學長に朱慶綱を義勇軍機指南溝の治安攬胤は學長に一任

の標本多貌を送師してその内容売」山道氏は全無精母木様古、地輪克等の統計層面、運業事情総介の演。に政治研究所を設けたにつき繁栄繁の所能、振鹿分配層、人口彫像、鑑二氏が東京ステーションまテル繁の所能、振鹿分配層、人口彫像、鑑二氏が東京ステーションまテル

定例閣議々事 政治研究所

民政幹部に異論

賠償會議總會延期

我北

調查團日程

おは内田値の外継就任を待つため である。簡調音順は日本の政際体 に内田値を繋がつてるた

就任を待つ 内田伯の外相

||發||調食圏の液

目艮 七五

通常議會に提出

の通り發表して言制改正に伴い十日午後二時

に騙する件を決定し 行ふ人事の異動及び 時より六時過ぎまで

事異動

斯 斯 院 医 科 眼 并

開東職群令(二十日) 一大日村

洲 H

三地兵工廠擴充

上海の兵工廠を閉鎖 支那の長期抗日準備

当の機能に用いる機能を置かず

標、例と地に野球筋骨合を含さん。そくる事とならう「大きの情報を表現を持ちまった。」と、「大きの場合」では、「大きのは、「大きの場合」では、「大きの場合」では、「大きの場合」では、「大きの場合」では、「大きの場合」では、「大きの場合」では、「大きの情報を表現した。」と、「大きの情報を表現した。」と、「大きの情報を表現した。」という。「「大きの情報を表現した。」という。「「大きの情報を表現した。」という。「「大きの情報を表現した。」という。「「大きの情報を表現した。」という。「「大きの情報を表現した。」という。「「大きの情報を表現した。」という。「「大きの情報を表現した。」という。「「大きの情報を表現した。」という。「「大きの情報を表現した。」という。「「大きの情報を表現した。」という。「「大きの情報を表現した。」という。「「大きの情報を表現した。」という。「「大きの情報を表現した。」という。「「大きの情報を表現した。」という。「「大きの情報を表現した。」という。「「大きの情報を表現した。」という。「「大きの情報を表現した。」という。「「大きの情報を表現した。」という。「「大きの情報を表現した。」という。「「大きの情報を表現した。」という。「「大きの情報を表現した。」という。「「大きの情報を表現した。」という。「「大きの情報を表現した。」という。「「大きの情報を表現した。」という。「「大きの情報を表現した。」という。「「大きの情報を表現した。」という。「「大きの情報を表現した。」」という。「「大きの情報を表現した。」という。「「大きの情報を表現した。」という。「「いきの情報を表現した。」」という。「「いきの情報を表現した。」」という。「「いきの情報を表現した。」」という。「いきの情報を表現した。」
「「いきの情報を表現した。」」、「いきの情報を表現した。」」という。「いきの情報を表現した。」」という。「いきの情報を表現した。」
「いきの情報を表現した。」
「いきの情報を表現れる。」
「いきの情報を表現る。」
「いきの情報を表現れる。」
「いきの情報を表現る。」
「いきの情報を表現れる。」
「いきの情報を表現る。」
「いきの情報を表現る。」
「いきの情報を表現る。」
「いきの情報

ち坊 七月三日の

を動め松内、管井、島浦の三アを窓の中なるも取政士変田報道課

セン總選事

東洋大猷提

慶大 勝御

は今回のオリムピック放送な東京二十一日費」日本飲活級

放送の準備

究

三万

曹操之来大 學大 學大 傳教 士授

オリムピツク

してゐる【奉天電話】

の進しるべとして「家庭顧問欄」を開設 淵舎、意見、「するほか世界における珍らしい寫眞、子達の遊れてぬる劉徳艶の漫書を始め童話、童謠、子供の科れてぬる劉徳艶の漫書を始め童話、童謠、子供の科えて登刊し、劉蒙者他に懸布することになりました。同歌宗は歌を發刊し、劉蒙者你に懸布することになりました。同歌宗は歌

期稅委員會

源。簡単整經濟

ナチスデモ暴動化

二名さなり第一版

要行所 東京市芝區愛宕下町 電話

最寄書店で實

(装置小川李毅

さ

うき賣に

質がを b

四、第七、第十二谷肺腫の交代部「鉱養後同地要原除に踏造り新たに派遣か命ぜられた第一、第一つた、派遣部隊は交代部隊 録』を發刊し、電歌者依然に態節にあった。 わが社はいよく、來る七月三日の第一日曜日か
方。わが社はいよく、來る七月三日の第一日曜日か
方の換樂縣や懷線を載が終終を機能であれ、欲応、較於等々……のため心能の勢力
事を機能して影踊の能上にもちろん。欲応、較於等々……のため心能の勢力 田房登略画 を未認の分 約四十八億噸を重さてゐる『単位 を未費見さ 一覧』『糖順電話』 石炭埋藏量 文交代部隊 支那派遣の 來七月一日乘船出發 二日のお休みから發刊 試採掘及調査濟の分 八億噸 や子供讀物滿載 部の職は七月一日より四日間大阪、門司剛隆より乗船天津に向ふ事さな、張清部職は交代部隊の同地 張 劉 中 野 東 雅 港 III

安東の耐地館の

警察廳設置 奉天省各地に

第八

書

回

目下

配本中

第七卷

武器

人の嗜みから

生する矛盾は、言語の確認に依相違にもても、この格識から要

血涙浮べて

戰死者遺骸

市設

遼陽に送らる

賣上高

粉所調查=

四月中平域と歌いすーであって 上の 1 中平域である。 によるさ五月中平域でランス生活要指載は百十一であって

六年度專賣

軍服を着る瞬間

長はたい城の暴強る塔を接続するといかな事に可像を帯びない御術 を破り答言

・一様・修子選手とたのである『湯か変り名言

・一様・修子選手とたのである『湯か変り名言

・一様・修子選手とたのである『湯か変り名言

・一様・修子選手とたが二十分の後

・一様・修介を立てす沈默の抵抗

・一様・修介を立てす沈歌の抵抗

・一様・修介を立てす沈歌の抵抗

・一様・修介を立てす沈歌の抵抗

・一様・修介を立てす沈歌の抵抗

・一様・修介を立てす沈歌の抵抗

・一様・修介を立てす沈歌の抵抗

・一様・修介を立てす沈歌の抵抗

・一様・修介を立てす沈歌の抵抗

・ 一様・修介を立てす沈歌の抵抗

・ 一様・修介を立てす沈歌の抵抗

・ 一様・修介を立てす沈歌の抵抗

・ 一様・修介を立てす沈歌の振力をさまる。 統剣を乗して屋内に使入

るが常夜常直假眼中戦劇に襲く るが常夜常直假眼中戦劇に襲くされて 戦闘というない。 際に送る扱い

狙撃された菊池看護長 ました■には二三ケ阿の硝子の 破損の外損害はありませんでも た ダムダム爆發見

目的は金票と

不にその手を擦げ にドイツ政府は更

武器の掠奪

養所にある三十餘號の銃器の食二十日午前二時電千山に養るが後等は豪國子地泉館ののまちくてあつて突襲一時間を乗襲った興眠は約百名の水。は正規兵服を着たもの。便をの

察天省立則女中學校十五校明女師

命、事務所は管理公署内に置く

鞍山日々發刊 強て核川

道は近く東支観道に編奏し

小學校は八割開校

◇-湯崗子事件詳報

見本市参加者のた 指數

された山本中島の学るる一個小阪

備除より急派

め車輛を増結

(権の関係で全省を通じて

▲戦掛動次郎氏(蘇家屯防腐工場 長)二十二日朝急行に承族引機

町である、内務、農林、大蔵、融 である、内務、農林、大蔵、融 の伯の言さしてたのもし▲最何叔 米般落

する、これは歌鼠の懈縮不振やるのは勿論だが▲文部後でも研 別方小綾む 出來高 期近 五百一萬圓 出來高 期近 五百一萬圓 〇定期後場·用位門 営市伸悩む

冷 7 子

三 四 四 三 八 四 一 八 四 一 八 四

虫 京 幸 御使用出來ます 量の木炭のみ

一世の一般を見り

品質本位配達迅速 白米なら専門 近江町 石村商 0 票店

おりこのを 一度飲んだら 甘富の味が これかねてか 日ごと日ごとに つなけて飲めば 数養は絶大 読をは絶大 (対部原にあた)

五月中

對米為替

世界臺割れ

に鎌事した『湯園子電話』二十日夜陽瀬兵も武器をさ

滿蒙産業經濟の

實情認識が目

渡邊兵庫縣實業協會主專談 獨逸製鋼事業 人超解機関西方面の細葉でビル常常度因はインフレーション見越し 東京も新安値

米金塊卅萬弗 ス行、金塊八百萬市、和關行。

奉天省教育現狀

○定期後場(派)

八六六六四三四二二〇二

海共に買飯なく低落を辿る 地筋の新規製に軌調、豆粕、豆 地筋の新規製に軌調、豆粕、豆 地地筋の新規製に軌調、豆粕、豆 地地がの新規製に軌調、豆粕、豆 地がの新規製に軌調、豆粕、豆 地がの新規製に軌間、 には北浦 大豆欖落

銀高を眺め

八千一百七十七

費一軌調を早せる市

移出入高

五月白米籾の

八千一百七十七〇八二十十二年ロストの年周期に比ら日米四十二年ロストの年の知らで 六年度観撃に助すれば七百七十八一億九千四十六萬一千餘圓で之を

廿九帝四分三の唱へわり大阪 【大阪廿一日發】神戸は急

當市堅 調

内地株聢り 定

汉年出



な事柄である、ロシアは世人周知 はソウエートにさつて極めて順大 画に耶た鑢げない荷様である。 はソウエートにさつて極めて順大 画に耶た鑢げない荷様である。 帝歌ロシア時代は同様現在のソウの通り大西洋への出口においては 五、ロシア最近の極東政策檢討 國の對露關係 ハルビン特派員 神 蔵 重

の一ば能能直後の

トが極東に動しては治つて寛大して戦格な批別者であるソウエ

大日滿產業博

ーのアルペール皇帝陛下の脚輪は登山道の座忽策である▲ペル

國際間の物資々本及び勞動の流

麻袋變らず

綿糸聢り

情な批判者であるソウエ | 湖海變秀至浦洲岡に對こて鹹る寛にはきはめて神經遍敏な て一致してゐない。それが時々滿意になりても劉徳東政策に聞こて決し 送機関の完備、 乗るる、然も軍器能 長の集甲は始めて

東廳、滿紅、大連市、大連融

各機關は傍觀

東支號道史編纂

EE OE EOO E

婚禮道具一式桐箪笥、鏡臺、 在庫品豐富 在庫品豐富 天井板、ペニヤ板内外銘木、床柱、床廼用材 近藤商會 一ス三 販

集替大連四八一九番 無替二二〇二九番 大連四八一九番

一一一後 四四三段 四一八引 六八〇

な現物後職

大阪学本製作所製

不不不不四不八五九九七〇 一五九九七〇 五九七〇〇 中中中中

不不 不不二一三四 七三九四 申申八二〇〇

右之通二候計



達訂部研究會編 達訂新顯習自在 音樂並設計

五十萬哩を

車体の高さと重心とを低くめ 新ナツシュ獲制の設計に成る 下方懸重ウオーム驅動車軸は 如何なる高速度の疾走中でも 作用極めて静崩であると共に 常に安泰爽快な気持を興へる 走破し得る

池温阪赤京東·會南車動自奏·店母代提本日

名限リ党権原に速配用萬年等 了後は堂々でに際しても 務執の者記述院議衆 克

無代進呈する

安全に護ります。

ウテナが水白粉が

お肌の美しさは

時代の職業

好良書注文早く 全卷大特價

潮ヤケ止めて

日ヤケを止め

宣贈景盃料旅お旅 傳答品素理行禁 用用用富店用屋館 ぬらいの磨歯 入袋毒消 部易貿店商莊杉高 番八五九二条話帶

て出世を望む青年に答へた

出て來てもウマイ語は、めつ **麻魚電燈剛護小林一三先生** の観答は次の通りでした「御手紙規見しまし た。お父さんの言はるゝ蓮りお空に居つて家 素をお手傳ひして置くことが一番よい

学棒と勉强心とがあるならば、 るがよい。其の學問はキング一冊を興面

時計指環(ハロー型)美麗爾入書正解者三百名に限り左の賞品を呈 入賞百パーセント(には全部租債を贈屋致します)時計指環(ガローム)美麗霜入電個宛

お宅で働いて猫

なれますから動脈観の膝下でお働きにな

ラクなるだけの たにあるもので

アルサム商會

5

各色、五十錢 卅錢、五十錢 五十錢

ウテナル (1) 村 (1) かっテナ水 (1) 粉

久保政吉商店

小林先生は人も知る財界の巨頭、 して右の如く熱心に『キング』を推奨されて居・小林先生は人も知る財界の巨頭、此の名士に

「キング」七月號でを愛部少しお早く御求めを

ングを御愛讀下さい。 何をおいても

二人方即野中区共市城大

波乘り越えて

いきくと

日光を浴びて

朗らかに

健康美を求めよ

怎込申钱四券郵本見 • 集 舞 店 約 特。

怖るな!

(宛名) 天王寺町

6

7.6-12

温か味を受ける野菜草花な野菜等は熟味の実骸のやこ

るる素天にもかうとた美しいかくれた事態があるにもた事のない優しい生徒の手から播かれた草花にもた事がなみ立つた様にゲン (つのび野菜草花などし海が残み立つた様にゲン ()のび野菜草花などし海が残みかつた様にゲン ()のび野菜草花などし海が残み立つた様にゲン ()のび野菜草花などし海が残みかる。

中学の作業科を見る

のだつて買けやあしない

奉山線羊圍子で

旅客列車襲はる

來客その他は無事

煙臺炭坑襲撃の匪賊

敗走の

一部隊か

羽山支隊から鞍山出動

16 二百順級の新監備船

形に来った、緊疹局で発標長に託し、緊疹局で

警察兵船」建造に

喜こぶ關東廳當局 鮮農襲はる

長山島民達の

警官を許稱して 場の旅物を述べ選手役員一同の

富豪を拉去

速中方耐湿販掘窓のなり湯路出食飲名は廿日朝来途、水窯の後面に飲名は廿日朝来途、水窯の後面に **り普通學校設立を計畫し日下**

兵に養殖とに應義した加納上等兵 除牛町数十名の應販現れ我主権保 企業陽』爆業院域に十九日午後九一日

の鮮農安堵

鞍山野祭署河中滿臟總載伯爵

本社長盃爭奪の **鑄準硬球大會** 井及び楠組優勝す

| あれば早く大きくなるやうに、立 育成橋松 (本) を順正大主催語目接順支 ルス際業でお入正) 育成材上 | 校乗延率大會第二則試合はシング ダブルス恵決時 | 株で、植総総の健康に除こたがその ダブルス恵決時 の商業小時

また は大カフェー大会学駅市 電五五五

夏受度阿成南山

吉斯町 一萬堂 電析出

明 小科父七友に

域内に徹伏甲の作権単副司会議案のた東遷朝所副司会後交後は東旬

の手兵を害る党領域所販討伐に

刺鏡詐欺の女房

古本の利用は

神經療、胃腸、中風、ロ神經療、胃腸、中風、ロ 引越荷物運搬 ムラタ療院

花柳病科

天賦の滋養補血精力剤

四二四九章

第一醫學町本療院 靈魂療法×手掌療法

西の経の品……三国への一万本限り 支椽 上。店店

電話七九〇三番に 六月の奉仕

) は迅速配達 赤かべ精肉店大連製水販資部

思性破胃流行思性破胃流行 一般質物何でも特別難妥 流 ラ チ オ交 流 ラ チ オ 交 流 ラ チ オ 店裏小路の万震屋質店

神食 選ストーブ 強張 度 は 板 製 流流文に整する 選 ストーブ は 板 製

大連市西通光三常聲橋附近 大連市三河町二 大連市三河町二

早川協科際

古藩 特別高個質受けるする 特別高個質受けるする 常語可應通例天電路な八場一番

「フキリ 新古寶 電七四三五

雇

門札・瀬戸物へ彫り込み 233の3

及革ボツクス 各種色革クローム 成革 戦帯和及各種祭軍 で皮委託駐貿易会質 で皮委託駐貿易会質 手行 協和洋行

級小道の為め損害其他は不明

港日案内

上了

刀剣

一日間に三る盛況

加さいふ養展振りである。後つて させて之を強く恒仁縣方面に繋送 (附し近山吹めて)を人口及熱作面積さり約五割の墳 三十餘名を射殺し約四十名を食職 に附し近山吹めて納怨し終作面も四百六天地で前年より 周以下約一千名と巌唳の結果城隍 彩その修が場高、連続

戰死者慰靈 廿二日長春で

邦文 が かんしゅ 小

貧傷の小

敦化に於る

催の下に権大な歌響祭が執行されて第四聯隊及び長報事態後緩會記

がいいれ萬年筆

ミックト派婦會

派遣

器具 新標準はスラム美斯人

- 名 - 本權原正義先生側製

んと云ふても

尿器

新鮮

15

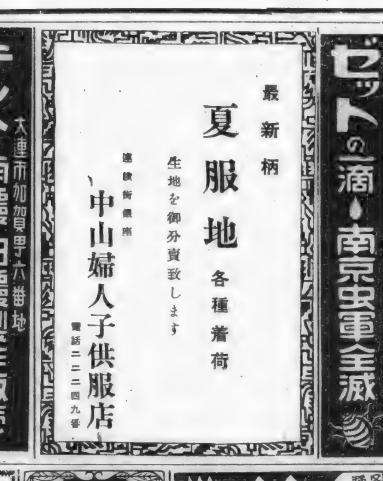
森派ミルク

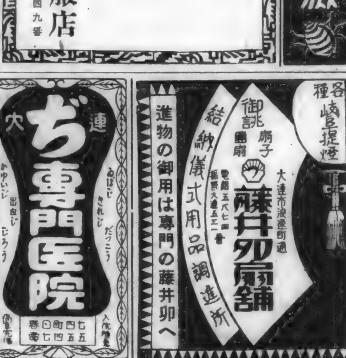
う





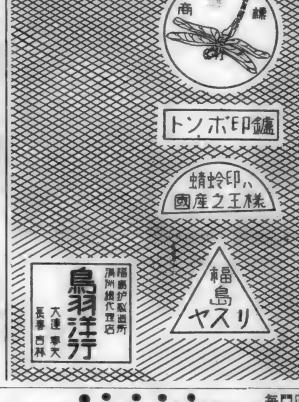
言葉です。森永ミルクだけで との併用が、著しい効果を顧 のですから、母乳と森永ミルク んが、日本中に澤山居られる 立派な健康兄になった赤ちゃ はすのは當然でありませう とは近頃方々でよく聞く

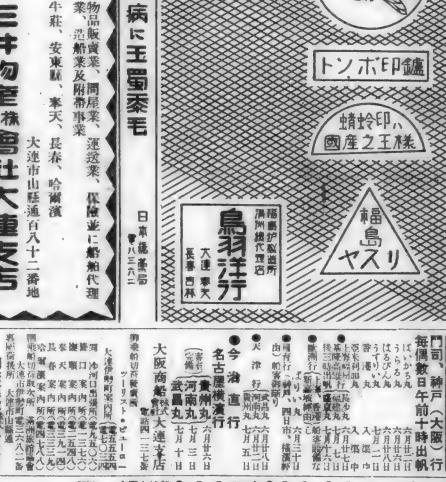






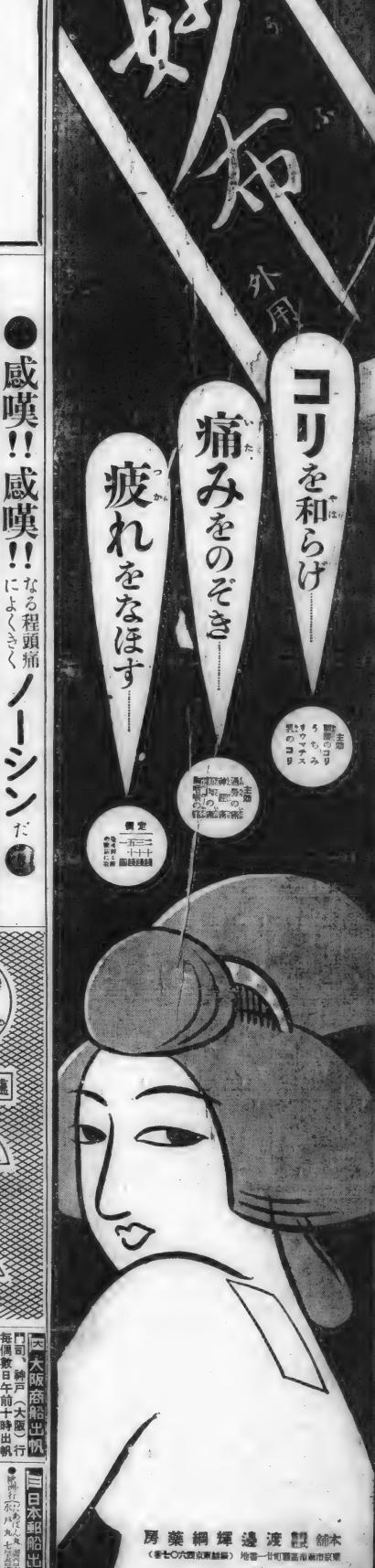








排



渡 觀 舖本

地看一计简言语语自由证明

綱輝



常演洋煙草輸入元オリヱンタ 洋菓子、食料品 深速町扇芳ピルの 舌に重みを感する酒はこれ!に來る酒と異なり口に入れて

上工 ・ 加工請負者は 大工請負者は

品切れの内御申込は今すぐに!

特 電

東店 電話回の九0・三・回ー・支店素天・長春宍奈鞍山

Ξ

+

●三角技术唐泽(哈埃克 七月九年度)大連市須藤町) 「華山 兄 弟 面 へ

=+=

撰

帝王の氣品と芳醇の味はひ、

人位

16

用

雷黑

利利

大連 有貨店內 白 醫院 篇 型 土 升

目 扱

衛生、水道、 一〇九〇電話三五〇二番へ)

息

工事の 御用命は

所 在 地 務 华莊、 業、造船業及附帶事業物品販賣業、問屋業、

ト·雨覆 日覆製作販売 大連市加賀男六番地

¥3.30

二并物產黨會社大連支店 安東縣、奉天、長春、 大連市山歷通百八十二番地 哈爾濱

運送業、

保険並に船舶代理

其他食料品 其他化學肥料、酒精其他工業藥品、金 協 其他化學肥料、酒精其他工業藥品、金 協 大野田セメント、燐寸、紙類、麻袋、大 が野田セメント、燐寸、紙類、麻袋、大 電話(代表)七一〇一番

大阪商船(紀大連支店大阪商船(紀大連支店) 東湖南城所(大連直縣連) 國際連輸(松養業課 資語三1五-血 資語三1五-血

が、人連須州町)

日本、代會計大連出張所日本、代會計大連出張所 大連市山縣通電話

(上)松山本社長の優

に八百、同に八百、同

線路上

石三爆薬

渍

のもみの

アツブ

いきック

カツブ

8

本各

地名

奎

兵庫縣今津町

太平蓄音器株式會社

の頭を襲つた

貫業の覇闘遂に空 實滿定期野球決勝戰

咖盟調査團の隨員

旅順要塞地帶撮影

取調べの結果他意なきこご判明

當局でフイルム没收

遠地より御上京の方の爲に

特別料率。短期利用の率任開始

詳細乞側問合 本郷 お茶の水

の病

戰死四名、貿傷八名 山で匪賊逆襲し

悔 日 映 書

抗議する

日教》亦變後一般民衆

-SU-TA-T

黎國一致愛せよ國産品を!

商

地番四月丁四座銀京東 (香-四七四橋京新電)

店作

振替口座大連五七三九番大連市市家発五七三九番

Œ

伐をなずに揺ざれば全部豪族を引速に総合に除る株が法なしと映られてゐる『奉天誘導するものさなと陳賊等は同胞を慎むここ甚だしく同地附近の同胞七萬餘は日本

の一球よく女性の

要次費後座賊の駄梁書だし

これがため根雷被害を棄つて

日熱的爭覇戰終幕

邊道

金さらて旅大における

不幸な唯病

てんかん

子河家夏 トンテ貸間貸

同胞多數虐殺さ

が軍の出動に反威

夏家河子 3

新語は、:: 薬い處語・ 選い處語・

辨天堂主風呂崎

静閑なる地石造

にんしんあんま

立集

製

薬

資、

店

抓 豊 宣着荷

東田

吉光金庫滿洲代理店

版 四洋

非行

X

高熱 大日

本氏或手或百拾度の耐火力七時間攀拾分

業試驗所檢定

庫

五、関志の映画を汚す行為なき

デ杯日伊戦

最

高

威

界各國酒

食

00

0

グレーフ

ジュース

シルツブ シルツブ シルツブ

主要考察令[#二十]

來盛吳服店

大生量

大阪市四區江戸 鼻病の根治療法

内地土産に

果

一を知るも 賢田の一條件です

名物で及刀束語 電22660世



に 関新・商解・経費・不服 関新・商解・経費・

着荷新 品粧化

6 素 張 入) **電話六六〇六番**

馬町 六番 金金か大高販資店光光や条洋 堂堂店堂行 中ツ能山高石 ア 田久原 タ文 高 洋 高洋 堂店行行行行 十ヶ月月賦提供 淋病消湯に宇留神 ラツシ ア蓄音器

杉 兀

式

店 商 茱 町

(322)

(八)

野想多書

七

月

+

正大湾) 戦争と平和物語(米

医家經濟の福音 驅除嚇音發生器 たしる館を取入れ と言ふべきが開き とは、折角の血と は完全な解決を を言ふべきが開

他乗で效なき御婦人への一大福音 ・ 対しませんの単年本の東線をして今年に及び、私の四十年本の東接所の組出をした数が、日本の四十年本の東接所の組出をした数が一方の一大福音をから を今身性に置した数が一方の一大福音をから を今身性に置した数が一方の一大福音をから を今身性である。 無所で御教への数しますだはず倒来多又は止まり が、他を切り、 が、この世界のである。 を今身性である。 を今身性である。 をかけ、こので解析を絶対 をのは、 をのが、 をの

きぬさいあみ 金二國五拾錢

魚釣ヨリモ面白い

鑵詰

はリャシイフ
子倒不

No. 60

¥ 60.00

日本構業原

大 連

一回金御拂と同時に現品先渡



松一機關問題に関する外、陸、掖、蘇四省事務大官會議は廿一日午後一時より首相官邸に柴田輸長期が法律局**駐獨大使の諸氏が**駆げられてある 者の呼彙最も高く、親在文質の副總監は永田秀次郎、水野錬太郎、 満特派總監府といふが最も有力で大概これに決定するもので類られ、

総監に武廠大將を推し開東軍司令官を官職によつて敷促せしめ之を輸佐するが新機関の名機については刺穀のるも何れも一長一規あり結局駐消遣監

調査團が資料蒐集

緩和する事が先 決問

渡日旅程

一交通總長

維外交部長の意見

斯界の權威多數來

兩洲國承認促進の

風の如き歡呼の裡に

海風さしても政府要人に日本内地 腹目が無望されてゐるが、一酸滿 でに埋りこれがため滿洲國要人の の質相を知りたいさの要求が各方

業化學支部

成な命でる模様である ででは、 ▲ 職原保明氏(流洲阉郵務司長)外 四名は二十一日午前九時大連帰

室第廿師團長 ▲伊藤武維氏(浦線調査課長) 泉地本十河浦線理事 二十日夜奉天へ

東京では二十一日午前十時から 本大連襲議堂において州内戦が悪長 倉庫を突如召集した、順東戦がま 旅順清水替帳、大連石井替根、 水上三澤軽帳、大連石井替根、 水上三澤軽帳、大連石井替根、 「京城二十一日教」時れの凱旋を 森田副省を総へ監対第三十九版順 表田副省を総へ監対第三十九版順 長さ局置廿一日午前十時七分時雨 だして羅文幹外交部長いふ。 「支那に有利な不公平な主張」

新進の調味料

州內署長會議

だが武康福監、松田戦場間では

調道 ネテルへ行かうか

本社主催「覧浦野玻帳」総る。 大社主催「覧浦野玻帳」総る。 超人メルミの五千米記録破らる 以天の他身なンだらう。

語を行ったが、さきに州内司法主

を粉井が、寒つた。

陸軍辭令【東京廿一日数】

親善園遊會

こんな頭、かけていい ドライヴ ホテルばかりが、 おいなさすよ やないも 重は、常年に、重戦を懲じた。本質に、そうですり」 をして、準液は端さへしない 人間さいふものは、いつまで 人間さいふものは、いつまで

五割カキク

食の元

美味くて

調味には

政府は速 VZ

ひにして歌郷総理大臣は

とに際食致して居ります、税

谷局長の

渡滿用務

感謝の意を表

第くは諸君よ、祝美が真に現在。 香々東洋の平和のかり、黄色人種の水に特殊概念の上に、庇護洲 現は酸信する、異くは新別園を選のかることは、火を晴るよりも明で かに承認して、密局者その措置をからるされば緊竟致きます。 戦らす、真に日本衛閥進展の今めあるされば緊竟致します。 戦らす、真に日本衛閥進展の今めあるされば緊竟致します。

満蒙の戦慄の

直木三十五作

1

浦洲国を承認あらんことを希つて 人類を愛する人類愛の見地より、 光を得て、

特別講演會

人であった。脈が、脳をさ、

こうちら、軽井さん」

路出す者(四ノゴ)

「かけ給へ」

風観さ、快活な調子さ、

で さい 二人なられる」

严 虎民

好意さに、変美しながら 年の難は、や

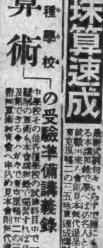
官吏の身分保障

法制局で近く立案 常年の眼を見た。常 いないない。

お、地震のしたい

題 ・ 関名権における電解結製の間「能か、飲まないかい」 する研究方面 工博 田中 芳雄氏 「いゝえ、寒、喉も」 でいった。 安、喉も」 いか、大きいまと がなつて――まあ、懸物のしたい がなつて――まあ、懸物のしたい がなつ人に、矢張り、背のやうな人 がなつ人に、矢張り、背のやうな人 考へてなりますわし

・ すんく、概きちらしてぬた。 すんく、概きちらしてぬた。 は、情いかられ」 になるのもいとが、君のやうな人 は、情いかられ」



發賣元 友田合資會社

東京市日本橋區本町

す、無害なれば姙婦、乳授ての便秘に確實の效果を奏 *著名薬店にあり 婦、小兒、老年者にも安ん して使用し得 作品の能人 NO E

大学の主にあってあらうさ思ふ、空局長は二十四目領東京出養護浦 事を論言は全種所を取上した 本和さ正義の上に立つた民衆政治 間に十月三日戦闘の事家で新京、憲天を誠 神町 秦東日 報主筆 からのさ思ふ。 100 というに民衆政治 間に十月三日戦闘京家化である、常殿は 神町 秦東日 報主筆 ならのさ思ふ。 100 とはなければいひ居るも満洲園永認、大連演園 都社長の探察により祭康日報社主 ならのさ思ふ。 100 とはなければいひ居るも満洲園永認、大連演園 都社長の探察により祭康日報社主 ならのさ思ふ。 100 とはないと思ふ。 100 を高の匿されてある、なほ谷樹長の静京後、南で市内谷が配と殿が乗上した 光を得て、日本常園の財衆の主語 されてある、なほ谷樹長の静京後 内で市内谷が配と殿が乗上した 光を得て、日本常園の財衆の主語 されてある、なほ谷樹長の静京後 内で市内谷が配と殿が表現した。 100 として、日本常園の財衆の主語 されてある、なほ谷樹長の静京後 内で市内谷が配と殿が表現 100 として、日本常園の財衆の主語 されてある、なほ谷樹長の静京後 内で市内谷が配と殿間を接近されて、日本常園の財衆の主語 されてある、なほ谷樹長の静京後 内で市内谷が配と殿間を接近 とれてもの 100 とは 1 カタリサチ

りさずれば、今月来頭にはりット

渡しなの一服朝の快通



学院の正體を描むべく苦心の活動を織け漸く真相明白にすると同時に本日記事解繁を見たのであるされるに至つた繁務局では事実は顕察問題に顕敬する重大問題さして直に一味の記事想歌を製止し目的で入衅せる際周共劇 照察総 人名名潘美男 に逮揄され技に恐るべき 就色テロ大陰撲事代が暴露

州事を同志と信じ

相談を持ち掛ける

清津の街上

争前に發覺す

露國製軍用爆藥

總督府警務局で試験

・ウンの密命を受けて〇〇〇大銀橋爆般を敢行と息軍の行動を開窓するさ共に後の影を機を孕まんさする折も折視輸出低軍治師際の凱旋を目前に控ヘソウエートを制を指揮を発送事件に載く東線東部線に於ける我軍用列車職業機事

湾カイダマク村

湯崗子から

海岸の砂中に埋めた 爆薬も發見され押收 外を逮捕

搬行した欄一窓さ金明海は爆搬記載のため周海院に上陸一南行の〇〇さ〇〇へ向つたが李殿じて人家一五日午前九時二十分際電養別車

内兵が銃かとり

原養所を自衞

用意周到な三段構

浦鹽で秘策を授ける

熊本小學校

同盟休校 結核病院反對

監視巡査を絞

めて

留置場を破り逃走

犯人は元巡査の櫻井

潜伏中を

落品大提供

00000 小果水泉手

倉庫イ東 東京 大ル関連 メ見溶解 み切点を表表

一面五十銭より● 枝後明石(ちゞま2)……大見切(●祭)・一面五十銭より● 総、東、楊、楽者尺……七風五十銭より・七十一銭より● 総、九、帝(正稱)……三國八十銭より・五、十一銭より●大、和、白、誘……九、十一銭より

逮捕さる

播磨町の軒下で

月

1 1 1

八日

る同意度の寄

本無では重に非常将果を行み全市 本無では重に非常将果を行み全市

地先の人家の都下に騰れてる

職権させ続け

せて実れ

水た液み

例が四段表示

公涉過於那

區に匪賊襲來

盛慶

歩痛にゼロシン(聖路心) 日本典業の

路和五年度早大學 を隔つる隣接地に脚結核網院が 原国は去る五月棒校の僅か一間 にはまる五月棒校の値が一間

オリムピック

の威力を全世界に誇示すべき質問 選手の送別會

あしたの天氣は 請合つた

おいしい

お米の

※教育◆ 志摩洋行 ※ 本著 集町

*

米穀商

代理店

於艜日本賣藥株式會社

お江戸自慢の

ヒゲタの調味

以上のものを求むるなりにして、現代は、方がは、

上クミ神鉱 宿心開鉱 其他一切 ・東見脚鉱 ・東見脚鉱 粧産球脚鉱 東京日本経過20年間 王 龍 合 名 會 紅

エンピオー すぐマラリン

旅館

める

伐に

出動

協力して

に選走した於一緒は都下七名を撃る午前九時二十七十名の畸馬―山鷺では非常音楽を揺び用中警部選別を整撃と一蹴める報告に廿一日午前八時半鞍

協力时代に前述した「鞍山を断」

賊は騰鰲堡へ逃走

開普及の

開催

今夜七時·滿日講堂\\

(フェザー級)

鎌した、一方交兄側は學校に集合

てるてる坊子の

がない。 がないでは、 一はでは、 ででは、 できる。 、

長の報るを約三十名の歩兵南では二十一日午前十時津田総



上候御來長の際は是非御來館の程偏に御順申 御室は十・八・六・四・五叠

開業御案內

清潮、(平衡 零時上五分 中期 (平衡 零時上五分 年) (平衡 零時上五分

気製作報

图5/夏素建

皮が強すごて困られる方・・・・

逐總本店近江

*

08-

クワキ町

一年にダ

ふの小洋相様 (十時)

◆加催レンズ取替――¥1。00。 ◆二國五十段以上の新樹二は レンズは無料減州

、一何を機會に

◇日活ト

お旅の何有る通りからいて見る

なんぎを書ぶなんてえの

食傷の腹痛や下痢をごろり治す

强禁經球

熾烈な夏

の魅惑

オペ

ラ

劇團

3

常

座

輸新棋戦(*)

福口 養雄

アスターは 皮膚に吸收し易く、

余む 七六 七七六七 八か 五七 七八六六

宝田二五グラムス 取 扱 製養 流元 金八C機 店 元 学 一 三井物産株式會社 で の 店 が 直 株式 自 社

元壽義洲流

対重市時で聞いた



色· 色版 野ゴ四

開公大日

大河内傳文郎が第一回の現 とでも素晴しい魅力を感じ をでも素晴しい魅力を感じ を扱っても素晴しい魅力を感じ でも非常なる実情に依る全發 無双其の追力あるさは、大河内傳文郎が第一回の現 を扱っては正常なる異味でありま を扱ったがは、大河内黨は でもませう。筋は風際都になる を扱ったがにてる。 がは、大河内黨は でもませった。 を扱っては正に當代 を扱ったが第一回の現 を扱ったが第一回の現 を扱ったが第一回の現 を扱ったが第一回の現 を表情になった。 を表情にな。 を表情にな。 を表情にな。 を表情にな。 を表情にな。 を表情にな。 を表情にな。 を表情にな。 を表情にな。

水門王吉原作 ンデー 毎日所

花梅 井村

載

六月二十二日より二十六日まで 五日間 四

枚枚本本本 枚反反

. . .

七直 せ賣 九

月

T

日

F

五

日

間

前停電町速浪町濃信市連大

伊勢屋

イセ町

浪

速

田丁

が藤が 期獨

に自ら 初日

二二一五八四五三 國際國國 八五二五十十十十 十十十十 終終轉終終終終終

-同同同一

反枚反本 八七五五二三三二 副國國國國國國國 八八五八八五五五 十十十十十十十 結構維持接接接接 ने ने नी ने ने

反

Shop

小疵モノ、ハギアワセ、陸軍毛布等處分品、中シャ毛布、ラクダ毛布等は製造技術研究を複け今秋より優良新製品販賣準備の為め現在在庫品を特價にて處分致します

大戦前に逆戻り

上業品生產高

は見られてゐる、新會社談立に監 が教社いづれも概然の比較等であ が教社いづれも概然の比較等であ が教社いづれも概然の比較等であ

關稅引下げ協定

支那側成行を重視 洲國 適當の手段に想へる。 關稅自主

佛商議聯合會

米國の銀買上案

上院委員會通過

上を規定せるビ

萬道地なきを動する方針であ

農産物從價稅 一日より適用 一日より適用 一日より適用

鈔票俄然暴騰す

なほ目先銀高見越

大藏證券發行

滿鐵も要求條項發送 賠償會議

共販會社を設立

實現には相當折衝を要せん

途上停頓

植民地農商工業

救濟策協議

けふ拓務省で協議會

白、和間に成立す 開稅引下の氣運動く

鞏固に出來る

マルギー瞬間間に 本語された関税 ・サに於て開言されて非談答関外他 ・サンヌニ十十世 ジュネー

新協定の骨子

銀販賃舎計計畫を清銀の鹽度に

| 東京二十一日養|| 杯柳筍では二|| 聖者級無方法に関する原味方能原 | 原東州、|| | 東大等の各種民地味香部 | 本決定の上客自に放て更に晩窓も | 原東州、|| | 東大等の各種民地味香部 | 本決定の上客自に放て更に晩窓も | 東京二十一日養|| 杯柳筍では二|| 聖者級無方法に関する原味方能源 | 東京二十一日養|| 杯柳筍では二|| 聖者級無方法に関する原味方能源

豆億壹千七百麥拾萬圓

トイツ、イギリスを振め はトイツ、イギリスを振め は

一九二八年に統て世界生産機額の 一九二八年に統て世界生産機額の は三割五分に減り総乗第二世を占 が日に立つて乗れ日本の座産高は かけるたドイツが第四世に下つた 之に難らロシアミイギリスの映像 が目に立つて乗れ日本の座産高は

◆・ルンスン際液者の 能きする を態長式の 能きするを態長式の

圓(全額拂込濟) 水脈六五四四番 八

「東京二十日養」政府に國家出納 上の都合に依り二十日預金部引受 上の都合に依り二十日預金部引受 を以て一概會部分大藏職教機・配四 「東京二十日養」政府に國家出納

輸出稍々樂觀視さる

中旬入超増加の原因

程度の財産

昨年夏フーザアー・モラー

はなる一九二八年の世界に於けてなる一九二八年の世界に観び版を記れた。 大学記れた前は巻をした、之に書る ではなる一九二八年の世界に続けて ではなる一九二八年の世界に於けて ではなる一九二八年の世界に於けて ではなる一九二八年の世界に於けて ではなる。 ではなるといえばいる。 ではなるといえばいる。 ではなるといえばいる。 ではなる。 ではなるといえばいる。 ではなるといる。 ではなると、 でななると、 ではなると、 でなると、 でななると、 でななると、 でななると、 でななると、 でななると、 でななると、

| 世界 | 100-0 | 100-0 | 100 | 100-0 | 100-0 | 100 | 100-0 | 100 | 100-0 | 100 | 100-0 | 100 | 100-0 | 100 | 100-0 | 100 | 100-0 | 100 | 100-0 | 100 | 100-0 | 100 | 100-0 | 100 | 100-0 | 100-0 | 100-0 | 100-0 | 100-0 | 100-0 | 100-0 | 100-0 | 100-0 | 100-0 | 100-0 | 100-0 | 100-0 | 100-0 | 100-0 | 100-0 | 100-0 | 100-0 | 100-0 | 100-0 | 100-0 | 100-0 | 100-0 | 100-0 | 100-0 | 100-0 | 100-0 | 100-0 | 100-0 | 100-0 | 100-0 | 100-0 | 100-0 | 100-0 | 100-0 | 100-0 | 100-0 | 100-0 | 100-0 | 100-0 | 100-0 | 100-0 | 100-0 | 100-0 | 100-0 | 100-0 | 100-0 | 100-0 | 100-0 | 100-0 | 100-0 | 100-0 | 100-0 | 100-0 | 100-0 | 100-0 | 100-0 | 100-0 | 100-0 | 100-0 | 100-0 | 100-0 | 100-0 | 100-0 | 100-0 | 100-0 | 100-0 | 100-0 | 100-0 | 100-0 | 100-0 | 100-0 | 100-0 | 100-0 | 100-0 | 100-0 | 100-0 | 100-0 | 100-0 | 100-0 | 100-0 | 100-0 | 100-0 | 100-0 | 100-0 | 100-0 | 100-0 | 100-0 | 100-0 | 100-0 | 100-0 | 100-0 | 100-0 | 100-0 | 100-0 | 100-0 | 100-0 | 100-0 | 100-0 | 100-0 | 100-0 | 100-0 | 100-0 | 100-0 | 100-0 | 100-0 | 100-0 | 100-0 | 100-0 | 100-0 | 100-0 | 100-0 | 100-0 | 100-0 | 100-0 | 100-0 | 100-0 | 100-0 | 100-0 | 100-0 | 100-0 | 100-0 | 100-0 | 100-0 | 100-0 | 100-0 | 100-0 | 100-0 | 100-0 | 100-0 | 100-0 | 100-0 | 100-0 | 100-0 | 100-0 | 100-0 | 100-0 | 100-0 | 100-0 | 100-0 | 100-0 | 100-0 | 100-0 | 100-0 | 100-0 | 100-0 | 100-0 | 100-0 | 100-0 | 100-0 | 100-0 | 100-0 | 100-0 | 100-0 | 100-0 | 100-0 | 100-0 | 100-0 | 100-0 | 100-0 | 100-0 | 100-0 | 100-0 | 100-0 | 100-0 | 100-0 | 100-0 | 100-0 | 100-0 | 100-0 | 100-0 | 100-0 | 100-0 | 100-0 | 100-0 | 100-0 | 100-0 | 100-0 | 100-0 | 100-0 | 100-0 | 100-0 | 100-0 | 100-0 | 100-0 | 100-0 | 100-0 | 100-0 | 100-0 | 100-0 | 100-0 | 100-0 | 100-0 | 100-0 | 100-0 | 100-0 | 100-0 | 100-0 | 100-0 | 100-0 | 100-0 | 100-0 | 100-0 | 100-0 | 100-0 | 100-0 | 100-0 | 100-0 | 100-0 | 100-0 | 100-0 | 100-0 | 100-0 | 100-0 | 100-0 | 100-0 | 100-0 | 100-0 | 100-0 | 100-0 | 100-0 | 100-0 | 100-0 | 100-0 | 100-0 | 100-0 | 100-0 | 100-0 | 100-0 | 100-0 | 100-0 | 100-0 | 100-0 | 10

伯林景氣研究所發表